

配達中に追われてたんだけどwww

とどころ

## 【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

## 【あらすじ】

命の危機の中でスレを立てた、未来で生きる男の話

目次

Extreme survival strategy	93
Advent of the Rebelion Warier	87
aste like?	78
Hi wolf. What does your nail t	64
be interpreted as hypocrisy.	
It's not for anyone, but it can	52
thropists	
Meeting of unscrupulous philan	45
decide his own destiny.	
Every abandoned gotta right to	30
er despair.	
He who has never hoped can nev	18
ilit's done.	
It always seems impossible unt	1
hallenges	
Common folks always laugh at c	

Common folks always lau  
ght at challengers

1:名無しのユーザー@Far East 2035/11/19

22:53:00 ID:hgei6vVA1

配達中の荷物がなんか動いている

←

中の固定具が緩んだかなと思って開ける

←

青目の少年？少女？が在住

←

俺、なんか滅茶苦茶追われてた

ので、取り敢えず背負って逃げる↑イマココ

「高層ビルの屋上を飛んで駆ける映像」

2:名無しのユーザー@Far East 2035/11/19

22:53:15 ID:w00C88LE/

いきなり玉ヒュン映像やめろ

3:名無しのユーザー@Far East 2035/11/19

22:53:30 ID:wZylluqog

これは釣りですね、解散解散

4:名無しのユーザー@Far East 2035/11/19

22:53:43 ID:7u5a68Q7T

おつかれっしたー

5:名無しのユーザー@Far East 2035/11/19

22:53:57 ID:hgei6vVA1

いやいや待てお前ら

待ってくれて、ほんとに追われてんだって  
なぜかは全く知らんけど

「動画ファイル：instant/31」

6：名無しのユーザー@Far East 2035/11/19

22：54：11 ID：tOr7jm74W

割と余裕あつて草

バックステップでビル群を行き来するな(戦慄)

7：名無しのユーザー@Far East 2035/11/19

22：54：27 ID：vhjcGmO4q

流石にCGやろ。騙されんぞ

8：名無しのユーザー@Far East 2035/11/19

22：54：40 ID：MiiRg9x45

あほくさ

9：名無しのユーザー@Far East 2035/11/19

22：54：53 ID：ISgSEbUK7

はーねんまっ

10：名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 22：55：08 ID：8Veli2/6W

これイッチじゃね？

(っ、ー、)？ || https://Lstagram/hot:?????

news-2035/1119

11：名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 22：55：23 ID：FWk8owArw

エルスタ乗ってるのは草

……これマジ？

1 2 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 1  
9 2 2 : 5 5 : 3 6 ID : M O R f 9 y m l 4  
ビルを駆ける (事実)

1 3 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 1  
9 2 2 : 5 5 : 5 1 ID : e H c d 2 U M i 3  
イツチもしかしてキャリアー？

1 4 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 1  
9 2 2 : 5 6 : 0 5 ID : i s 2 Z M 2 x k x  
真夜中に人がビルを飛び交う光景を見る社畜の気持ち考えたこと  
とありますか!?  
おかげで有休一週間取れたよありがとう!

1 5 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 1  
9 2 2 : 5 6 : 2 0 ID : u m v x y Z Y t m  
なんか社畜救ってますね…

1 6 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 1  
9 2 2 : 5 6 : 3 6 ID : h g e i 6 v V A l  
ようやっと信じたか貴様ら  
>>1 3 あたりでございます。

1 7 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 1  
9 2 2 : 5 6 : 4 9 ID : 9 f o M x d 7 F e  
取り敢えずコテハンしてもらて

1 8 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 1  
9 2 2 : 5 7 : 0 3 ID : s z k K s E B X P  
キャリアーってなんぞや

19:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:57:19 ID:cpV57mvuO  
イッチが背負ってる子の写真希望

20:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:57:33 ID:BCdsnrzd0  
追われながら掲示板立ててるのクソ度胸すぎないか？

21:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:57:48 ID:OWGLiwQMP  
>>18 電子的あるいは自動的伝達手段を用いない運送業者やぞ。要はドローンもメール機能も使わない人力配達や。数は少ないし依頼料も高いし、質もピンからキリだし、時間もかかるけどハッキングとかを完全に防げる

22:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:58:02 ID:Wjy9NgASB  
都市伝説だと思ってたけどマジでいるんすねキャリアー…

23:一般キャリアー@Far East 2035/11/19  
22:58:16 ID:hgei6vVA1  
うーし、取り敢えず隠れたからとりま安全だぜ  
あ、コテハンしとくわ  
余裕あるから質問募集しますわよ

24:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:58:29 ID:Wjy9NgASB  
生きてる〜

25:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 22:58:43 ID:DAccuWPtR  
何でこうなったのか3行で述べよ

26:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:58:57 ID:HBCDNlbpV  
割と切迫してそうなのにレスするとか心臓が綱なのかこいつは

27:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:59:10 ID:sdx3GlvO  
イツチのスペックおせーて

28:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:59:26 ID:WUZad703f  
何で逃げないんですか? (現場猫)

29:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:59:40 ID:0xqErsuX  
背負ってる子は女の子?男の子?

30:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 22:59:54 ID:JIEHQikLY  
端末の形は何?  
ちなわいはピアス型

31:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:00:09 ID:FsoRJRML3  
クツソどうでも良い質問で草

ウインドウ空中投影タイプって使いにくくないすかね… (携帯型勢)

32:一般キャリアー@Far East 2035/11/19



23:00:22 ID: hgei6vVA1  
廃棄コンテナの中安置すぎて草  
質問に答えて行くぜー

>>25

割りの良い仕事発見。

運送中に中身見たら黒スーツわらわら。

わい何か腹立って大逃走。

>>27

18歳の通信男子大学生でござい。

金がないから10歳からキャリアーやってるで。

趣味はパルクール。

>>28

逃げ続けてもキリが無いからほとぼり冷めるの待ちやで

途中で川へ上着をシュートしたから多分そろそろ自由

>>29

全然分からん。体がほっそいし髪は短いし目は青いし顔立ちは中性的だし股間センサーも宇宙猫や

>>30

首輪型やで、落とさないように丈夫なやつや

33:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:00:36 ID:ST80oDqHR

なんか腹立ってで草を抑え切れない

34:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:00:51 ID:MRkCxAOI

今更だけどイッチ人身売買の片棒かつがされてない？

わりとやばない？ 警察行った方がええんじや？

35:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:01:06 ID:beFLYL/nv

今警察に行ける状況じゃないんだよなあ…

36:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:01:20 ID:HT1ZseSR

そもそも生還できるんですかね？

37:一般キャリアー@Far East 2035/11/19

23:01:36 ID:WEBLqSUUV

ここ23区だから警察の到着クツソ遅いぞ

最悪来ないまでである

38:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:01:49 ID:3Z3fmHcCi

よりにもよって腐敗の23かあ…

え？ 本当に詰んでないこれ？

39:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:02:02 ID:vlVYE/12D

ますますレスしてる場合じゃないよねこれ

イツチお前マジで死にかねんぞ

40:一般キャリアー@Far East 2035/11/19

23:02:15 ID:xKwxgUtDG

いや俺は別に良いんやねんけど、荷物くんちゃんどうにかしたいんだよ

割と衰弱してるからとりあえず病院に突っ込みたい

今は常温にしたスポドリ飲ませてる

有識者、この顔色ってやばいかな？

[Photo File]

41:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:02:30 ID:0Kcd6mXYA  
本題来たな…

42:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:02:45 ID:NH2TgJOCR  
さらっと自分の命を度外視するな(真顔)

43:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:02:59 ID:8EiTJ/ora  
荷物くんちゃんホントに性別判別つかなくて草  
…体ガリガリすぎじゃ無いつすか…(戦慄)

44:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:03:14 ID:3uua6rG5  
目え真っ青すぎる

45:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:03:28 ID:mHudEcQKK  
荷物くんちゃんの何がイッチをそうさせるんだ

46:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:03:44 ID:ofYPqtqBR  
この時間帯に有識者いるか?

47:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:03:59 ID:qVG+vhITy  
チアノーゼの兆候は見られない。呼吸が浅そうだな  
横にして気道を開いて大きく呼吸をさせた方が良い  
あと肌色から見て栄養状態に不良は無さそうだ

けど常温スポドリは良い判断だ、ゆつくり飲ませて落ち着かせてや  
れ

23区のどの辺だ？俺の診療所なら同区にあるが

[Photo File/514]

48:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:04:12 ID:PONYPq0df

いました

しかもライセンス持ちとか名医やん？

49:一般キャリアー@Far East 2035/11/19

23:04:25 ID:DtxSvPMJm

見つかったかもしれない(二重の意味で)

50:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:04:39 ID:A28R8+M6V

えっ

51:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:04:53 ID:x5PyYu1Lu

ちよっ

52:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:05:08 ID:LwjLunjzF

その場から離れろ

53:一般キャリアー@Far East 2035/11/19

23:05:23 ID:DUmqXdMaP

残りの荷物ダメ元で漁ったら荷物くんちゃんが入ってたバッグに  
こんなのがあったんだよ、わんちゃん抵抗行ける

あと手紙？みたいなのが入ったから今読んでる

[Photo/345233]

54:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:05:39 ID:SM4/JSA Rr  
何これ?青色のゴツい腕輪?

55:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:05:53 ID:ALjO7SlZj  
役に立たなそうだしさっさと逃げろて  
命あつての物種だぞ

というかなんでお前荷物置いて逃げないんだよ

56:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:06:00 ID:84G3GjwUR  
まあ正直逃げてもバチ当たらんのだろ

57:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:06:17 ID:0BCKmzc v X  
よく見たらその腕輪E3装備じゃねえか!  
ふざけんなますますイッチお前巻き込まれてんぞこれ!

58:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:06:33 ID:XXX  
単独用特殊装備か  
誰か密輸したか、漏らしたか、流したか  
どのみち23区の腐敗は決定だな

59:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:06:51 ID:161sHAXsd  
E3装備ってなんや?

60:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:07:10 ID:4MmBfEqNW

おいイチまさかお前それ付けて戦うんじゃないかな

61:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:07:24 ID:4a8CNU9Qf

>>59 正式名称External Execution Equipment

公安室の特殊小隊や隊員のワンオフ専用装備

全身装甲タイプで、対人ならまず負けない

体が出来上がってない奴が着たら負荷がやばい

これを身に付けたいって理由で公安行く奴も多い

62:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:07:40 ID:CFaAmzENT

イチの趣味はパルクール:あつ(察し)

63:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:07:58 ID:qVG+vhITY

パルクール選手候補生の身体データを見りやあ理論的には行けるけどなあ。キャリアー、お前が身を捨てなくても良いんじゃないのか？

いや、こういうのも何だが荷物の奴は多分モルモット行きにこそなれど、死にはしないだろ、多分な

ざっくり言うところの場で死亡率一番高いのお前だぞ

64:一般キャリアー@Far East 2035/11/19

23:08:16 ID:DtuRmhaqO

いやー、そうかもしれないけどさー

酷い目に遭うかもしれない奴見捨てて生きるのはムリ

飯がまずくなるし、俺は多分一生恥じることになる

死に際で後悔するような選択は絶対したくない

65:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:08:32 ID:tK64WoeIo  
ナチュラルボーンヒーロー? (ドン引き)

66:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:08:48 ID:hD0R8RBL/  
カツコつけてる場合じゃないだろ

67:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:09:07 ID:4IAdoknsl  
こうしてる間にも生存率は下がるぞ

68:一般キャリアー@Far East 2035/11/19  
23:09:26 ID:slAVyTS3g  
読み終わった手紙に書いてあったんだよ  
荷物だった奴の名前はNo.4。  
マジの人間モルモットやな

良心の呵責に耐えきれなかった奴がこの状況を手引きしたみたいだ。書いたやつは多分もう死んでる、俺も死にそうだけど(爆笑)  
依頼はこの子を安全な所へだと

69:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:09:40 ID:pMeen/GqE  
やっぱただの巻き込まれじゃねえか!  
逃げろって!

70:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:09:56 ID:NhcWERSsl  
そんな依頼受ける必要ない…くない?

71:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1

9 23:10:12 ID:kkRE6ULou  
荷物くんちゃんの為なら…  
いやでも命かけるのはなあ…

72:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:10:27 ID:ssT+FwshO  
なにわろとんねん

73:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:10:44 ID:5ZI6Aa0z5  
イツチの倫理観ぶっ壊れてない？

74:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:10:58 ID:+Oll/H7Pn  
マジで行くつもりなのか

75:名無しのユーザー@Far East 2035/11/1  
9 23:11:16 ID:K8RWOK15N  
やめときゃ良いのに

76:一般キャリアー@Far East 2035/11/19  
23:11:32 ID:BHeA31FnJ  
俺はキャリアーだから、荷物は運び切らないと駄目なんだよ  
ということで行ってくるぜ☆

現在地書いとくからもし行けそうな奴いたら荷物くんちゃん(便宜  
上)の保護お願いします！屋上倉庫の廃棄コンテナ！

[area23-16-13-42]



とある廃棄コンテナの中、さほど背の高くない若い男が、両手で自分の髪をぐしゃぐしゃにしている。

男の側には、空になったスポーツドリンクのボトルと、ひっくり返されたバツクの群れが散らばっていた。

男は何度も深呼吸を繰り返す。

それを不安そうに見るのは、身の丈に合わないジャケットを毛布がわりにされている、痩せ細った青い目の年少者。

その性別は、一眼では判別し難い。

男は青い目に気付いたのか、頬を引き攣らせて笑い、震えた手でサムズアップする。

「…大丈夫だ、待ってりゃ助けが多分来るから。」

だから、ここを動かないでくれよ?」

「……あ………う」

——ぎこちなく頷いた青い目を見て、男はゆっくりと廃棄コンテナの外へ出た。

冬に差し掛かった冷たい風が、男の身を叩く。

彼は自身の両手に青い腕輪をはめた。

かちゅん、と簡素な音が嫌に鮮明に響く。

そして、男の周囲に大勢の人間が現れる。

それらは一様に武器を構え、男を取り囲んでいる。

男には、その大勢が纏う黒スーツが喪服に見えていた。

「あーあ……」

ぐしゃり、と男はまた自分の髪を掴む。

黒スーツの男たちは怪訝な目を向けた。

そして、そして——

「死にたくねえなあ!! 嫌だ!! やだよ!!! 死ぬとか怖すぎるだろ!!」

掛け値なしの本音が、大絶叫で溢れ出る。

男は泣いていた。膝も笑っていたし、顔色も蒼白だった。声だつて震えているし、腰も引けている。誰がどう見ても小市民の有様であり、無様極まりない姿を見せていた。

軍勢の中には笑うもの、鬱陶しそうな顔をするもの、不思議そうな顔をするものがいた。

これならば、どうあつても簡単に始末出来る。

この場に居合わせた黒スーツの全員がそう思うのも、全く不思議ではない。

その余裕が、一つの質問を投げたのだ。

ある者は問うた。ならばお前はなぜ、その被験体連れて我々から逃げたのか、なぜそれを投げ出し、我一番に逃げ出さなかったのか。

「……なんで？」

だが、その質問。

その質問が、彼の些細な原点へ火を灯す。

夜空に嘶く暴風が、男の髪を揺らす。

まるでそれが契機であるかのように、男の目つきが変わった。怯えながらも、彼は己の敵に目を逸らすことはなくなった。

もちろん、いまだにへっぴり腰だし、膝も笑っているし、頬も引き攣ったままだ。

それでも、そこに死への恐怖はない。

代わりにあるのは、また別の事への恐怖だ。

男は死よりも、それを恐れている。

「…決まってる…決まってるんだよ！ あの子見捨てたことに後悔するより！ 盾になって死んだ方が百万倍もマシなんだよふざけんな!!!」

あまりにも矮小。あまりにも小物。

つまりそれは、罪悪感に耐えられないが故の行動。自己弁護を欲したが故の、利己的な理由とも捉えられる。

だが、しかし——明らかにこの男の行動は、利己的という範疇を逸していた。

覚悟を決めたのか、両手首につけた腕輪を起動させる。

青く、鈍く光るそれは、機械的な音声を流し出す。

【Warning!! Warning!! Warning!!】

【Safety does not start normally】

【Please remove the equipment immediately!!】

【Warning!! Warning!! Warning!!】

黒の軍勢が、一斉に攻撃を開始した。

誰もが思ったのだ。

——恐ろしいことが起こると。

本能的な察知による総攻撃は、しかし男には届かない。男の腕輪から展開された幾多もの赤いラインが、男を鳥籠に閉じ込めるかのよう

に展開された。  
警告音が鳴り響く。アラートはまるでカウントダウンのようだった。それを耳にしながら、男は長く息を吐く。

震える己の体を抱きしめ、しかし、微かな10秒にも満たない時間の後——男は決断を下す。

「構わない！」

とつくに体の震えは、死んでいたのだ。

腕輪は男の声を聞き届け、その役目を果たす。

鳥籠が、中の雛鳥を圧殺するかのように折り畳まれた。

血のような赤い光が四散する。

男の全身を、赤い幾何学模様の装甲が覆う。

腕のそれは先鋭的なフォルムだったが、顔の全域を覆うのはV字型の真っ赤な仮面だった。

多くの人は、男の姿に血まみれの隼を幻視する。

血のような煙は止めどなく溢れ、それがこの場を満たし始める中——  
装甲より静かなアナウンスが流れ出た。

【Authenticate code. authorize  
e user.

N  
D<sub>誰</sub> O<sub>貴</sub>  
r w  
a<sub>で</sub>  
g<sub>あ</sub> y<sub>方</sub>  
d<sub>ろ</sub> O  
o<sub>う</sub> u  
w<sub>と</sub> s<sub>は</sub>  
n t  
a<sub>高</sub> a<sub>苦</sub>  
a<sub>み</sub> r  
l<sub>の</sub> t  
l<sub>見</sub> w<sub>痛</sub>  
t a  
h<sub>物</sub> l  
e<sub>な</sub> k<sub>と</sub>  
p<sub>ど</sub> i  
o<sub>出</sub> g<sub>共</sub>  
w<sub>来</sub> w  
e<sub>な</sub> i<sub>に</sub>  
s<sub>い</sub> t  
┌ h  
p  
a  
i  
n<sub>あ</sub>  
る

It always seems impossible until it's done.

265:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
204:36:00 ID: qVG+vhITy

ど深夜の緊急オペは流石に体がガタガタになるな  
キャリアーも荷物のやつも無事だから落ち着けお前ら  
回収直後はマジで死ぬとこだったけど

「Photo File/:2353」

266:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
204:36:49 ID: LIYFgl5qz  
うああああああ無事だああああああ!!!!!!

267:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
204:37:36 ID: lnMHs9ECT  
良かった:いや無事じゃねえけど良かった:!

268:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
204:38:29 ID: ra/GP/DMa  
全身包帯人間初めて見た:

イツチマジで戦ったのか:そんなぼろぼろになるまで:

269:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
204:39:14 ID: KQmyabn/m

医者ニキあざつす!!!!  
チキンなワイらに代わってくれてありがたいでほんま:

270:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
204:39:56 ID: XXrP6swQj

二人の無事を確認したのでワイは寝るやで

271:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4:40:45 ID:0PgB84TQa

E3の荷物もやばかったろうに:

見ず知らずの子のためにここまでやるかね普通

272:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4:41:27 ID:S9HkwWy8X

医者ニキ、イッチと青目くんちゃんの容体の方はどうなん? 目え

さますの? あとコテハンしてもろて

273:ヤブ医者@Far East 2035/11/20

4:42:09 ID:qVG+vhiTy

遅くとも三日以内に目覚めんだろ。早けりや今日だな。容体の方はちよつとばつかし待つてろ、こつちもこつちで色々まとめたい。

274:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4:42:56 ID:tSva7KkCE

ライセンス持ちはヤブ医者なんて呼ばれないんだよなあ

275:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4:43:41 ID:XgP8mD6zi

ワイ医学生、イッチのぼろぼろ具合に震える

医者ニキ滅茶苦茶凄腕ですな間違いない...

276:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4:44:33 ID:CbUPPlGqg

つかE3の荷物ってこんなえぐいのか

まともな公安の人たちには頭上がらねえなこれ

277：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 4：45：15 ID：cZfABRL17  
 見てるか23区公安室

278：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 4：46：04 ID：iRlMVw/ex  
 おいバカやめろ

279：ヤブ医者@Far East 2035/11/20  
4：46：46 ID：qVG+vhiTy  
 容体の方言つてくぞ。

ハッキリ言つて死んでない方がおかしい、言いたかないが奇跡だ。  
内臓が散らかった部屋みてえにあっちこち行つてな、元に戻るの  
が大変だった。

骨も大幅に外れててな、正直言つて諦めてたけどなんとかなった  
280：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 4：47：29 ID：LrNGOlWJr  
 ヒエツ

281：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 4：48：09 ID：V8KhCU+f4  
 ええ…？ いくらなんでも怪我がデカすぎないか？

282：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 4：48：50 ID：IhOa8dQIA  
 E3の負荷つてそんなやばいんすかね…？

283：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 4：49：31 ID：ilqN6ilqg  
 いくらなんでもあり得ない。

E3 負荷の症例は限界値でも脱臼とか複雑骨折とかだぞ？

内臓がそんな状態になるなんて、それこそE3の戦闘補助システムに逆らった動き+限界出力とかじゃないと無理だよ

284：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4：50：11 ID：WtKYhZJ5w

肉体が速さについていけないみたいなものすかね

対Gしてないまま戦闘機に乗るみたいな

285：ヤブ医者@Far East 2035/11/20

4：51：05 ID：qVG+vhity

>>283 多分それだ。キャリアーと青目のやつ回収しに行った時、黒スーツの奴らがほぼほぼ重症でな、でも死体こそなかったんだ。

これは仮説みたいなものだが、キャリアーが使ったE3は通常のもれと違うんだろうな。鎮圧ではなく、殺戮を重きに置いた性能で、それを必死に抑えた結果がこれだったんじゃないか？

286：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4：51：53 ID：CKcchj36q

出所が出所だから一概にノーとも言えないのがなあ

イツチも大学生やし、殺人に忌避があるだろうし納得出来る

287：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4：52：47 ID：EtZynZaOl

まあ本当のところは本人のみぞ知るやな

288：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4：53：28 ID：U7D6FOVos

イツチも医者ニキもこれからどうするんや？

23区から出るんなら13区か24区おすすめで、裏ルート案



内なら仲介するで？

気になった人は検索や

289：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4：54：08 ID：g5X78H+Cu

まあどのみち23区からは出た方がいいよなあ

治安維持系組織と企業の癒着は当然として、担当執行官の独断専行が激しいって話だし

統括局が解体作戦起こすって噂もあるし

290：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4：54：58 ID：XXX

まあ直ぐではないだろうさ

作戦前の避難勧告も出ていないようだし

291：ヤブ医者@Far East 2035/11/20

4：55：51 ID：qVG+vhiTy

まあ、何はともあれキャリアーが起きてからだな

……で、こいつどうすりゃいい？

「photo file：1313」

292：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4：56：31 ID：1NQSuRJc

青目くんちゃんイチにガンガン引っ付いてて草

293：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4：57：23 ID：6ztVmQRz

これは懐かれましたね間違いない…

294：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 4：58：07 ID：0kcFSVVvEP

命かけてくれたら俺でも心許すんだよなあ：  
というか寝なくて大丈夫なんすかねこの子

295：ヤブ医者@Far East 2035/11/20  
4：58：49 ID：qVG+vhiTy

助手も「女の子なんだから寝ないと駄目よ」って説得してんだけど  
あら駄目だわ、俺ともどもまだ警戒されとる

まあ格好のせいなんだろうけど

296：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 4：59：32 ID：ce0wZXhei

あつ（白衣）

297：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5：00：19 ID：SNv/DyjYT

うーん、これはしゃーない

298：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5：01：07 ID：QFQ35U7WA

睡眠導入剤とか打てればいいけどなあ

どんな実験されたかわからないし、気軽に薬も打てませんね

299：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5：01：47 ID：VZY5+99qQ

まあやつと外に出られたみたいやし、好きにやらせとこうや

300：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5：02：32 ID：qM9C8rAbG

臨時ニュース？

301：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

205:03:18 ID:HxLMP8XU0  
Far East23区在住のユーザー全員へ一斉通達…?

302:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
205:04:00 ID:XXX  
とても残念だ

303:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
205:04:47 ID:Y13SGJJO6  
オイオイオイマジか…イッチも医者ニキもマズイぞこれ…

304:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
205:05:35 ID:Nn2M+oi+x  
は？

305:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
205:06:22 ID:QfaqHHL90  
ワイ12区警備員、臨時出勤開始  
ちよつとばっかしマズイなこれ…

医者ニキ、今のうちに信頼できるルート探しとけ

306:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
205:07:09 ID:Q8lpN4PqI  
何ごとや？

307:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
205:07:57 ID:0ViFKoK8s  
あいつらやりやがったなクソが

308:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
205:08:38 ID:5R1WPFL/m

>>306 今来た23区公安室からのメールの内容がやばい。  
要約するとこんな感じや

- ・23区のダブルヘテロ社から謎の改造生物が数体脱走
- ・23区の執行官が治安維持系組織と連合会議の結果、緊急処置として23区の緊急閉鎖を現時刻を以って発動、隔壁が立つ
- ・他の処置、処遇、保証に関してはおいおい決める予定

309:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:09:19 ID:cRjp2jDXL  
:普段ならしゃーないかなあと思ってたかもしれないが  
このスレ見た後だと、なあ?

310:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:10:13 ID:4mWmEt2lZ  
先手打たれたな、やばない?

311:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:11:06 ID:pTllvcJai  
23区は今朝から安全予報が始まるとよ

各エリアの生還確率を表示  
低いところでやっと避難勧告が出るそうだ  
流石は「富の区」だなオイ

312:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:11:52 ID:7L42NKPTm  
うーん、この根腐り具合

313:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:12:38 ID:Jaiil

ワイの上司が1区の執行官なんだが今滅茶苦茶キレててクツソ怖  
いゾ…

医者、約束通りスレッド来たんだが？

314：名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 5：13：30 ID：pYF4tWIZO

>>313 統括局勤めがスレッド見てることに驚きだよ俺は

315：ヤブ医者@Far East 2035/11/20

5：14：15 ID：qVG+vhiTy

>>313 時間厳守+114514点

このスレッドのプロテクトと隠蔽頼むわ

このままじゃここにいる奴らがヤベエ

報酬は応相談

316：名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 5：14：59 ID：uOwp56X3A

医者ニキ…？

317：名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 5：15：43 ID：nboT+JimJ

やさしいせかいが…あつたんやなつて…

318：名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 5：16：24 ID：FxbzigdIU

そーいや俺らもやばいつすね…

翻ってイッチの危機にもなるわ…

319：執行官補佐@Far East 2035/11/20

5：17：13 ID：Jai11

任せとけ。2分もありや終わる

念のためこのスレは統括局にや伏せとくよ

まだ23のやつみたいなの野郎がいるかもしれん

3 2 0 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 5 : 1 7 : 5 5 ID : myPUK6vCa  
(俺たちもしや歴史の転換点におる?)

3 2 1 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 5 : 1 8 : 4 1 ID : 3TIRFNFP  
リアルの方で23側に情報漏らす奴がいたらやばくないっすか？

3 2 2 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 5 : 1 9 : 2 4 ID : APIRqG/bq  
情報漏らす || 23区の後ろ暗い所を知ってる || 死やぞ

3 2 3 : ヤブ医者@Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 2 0  
5 : 2 0 : 1 5 ID : qVG+vhiTy  
一夜のうちにとんだ拾いもんしたわ  
だが後悔はしていない

3 2 4 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 5 : 2 1 : 0 7 ID : nZYyIZ9Sr  
それはそう

3 2 5 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 5 : 2 2 : 0 0 ID : pldUk/JeA  
患者を拾っただけなのに

3 2 6 : 名無しのユーザー@Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 5 : 2 2 : 4 2 ID : 8olVmtPri  
後悔をしない医者ニキ本当にカッコいいよ...

3 2 7 : ヤブ医者@Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 2 0

5:23:23 ID: qVG+vhiTy

おい待て、青目の奴がいきなり光って俺の端末にはhddryji

i

328:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:24:06 ID:iPMOSdDET

医者ニキ!?

329:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:24:54 ID:vTrsWXdB

情報量がワイの腹の中をぐるぐるしている

頼むから無事でいてくれほんと(懇願)

330:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:25:38 ID:72889TJk6

青目「ちゃん」なんだっけ?結局?

331:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:26:28 ID:Yrw41162s

なんか光ったみたいですね…

332:執行官補佐@Far East 2035/11/20

5:27:11 ID:jai111

うーん、どう考えても嫌な予感しかしないぞう!

333:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:27:57 ID:fGYNthZ6o

どうにかならんのですか

この状況ほんとどうにかならんのですか(蒼白)

334:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:28:41 ID:mW44bLM8u

下手すりや大戦争なのは言わずもがな、最悪統括局の内紛になりそ  
うっぽくて草なんだよな

やってらんねえなあ!?

335:ヤブ医者@Far East 2035/11/20

5:29:31 ID:qVG+vhiTy

クソツタレ、あのガキマジかよ

336:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:30:23 ID:T7XbMAGrw

どしたん医者ニキ

337:よんばん 2035/11/20 5:31:12 ID:

bUVOLw3Gq

みんな あのひと たすかる?



He who has never hoped  
can never despair.

「あゝあゝあゝああああああああああ!!!」

それは、聞くに堪えない絶叫だった。

赤い霧を撒き散らしながら、激痛に苛まれながら、何度も何度も頭を意地でも地に叩きつけながら、その「人間」は人を殺すことを忌避した。

辺りに倒れた黒スーツの人々を、意地でも遠ざけた。

「やゝあゝえゝろゝおゝおゝおおおお!!!」

それが例え己を殺さんとした者であつても殺したくはないのだと、血のように赤い隼の意匠を持つ装甲を纏った男は、装甲の補助に抗い続けた。

とつくに皮膚はめくれ、内臓は裏返り、骨は外れまくっている。いつそ死ねたら楽になれるであろうに、それすらも男が纏う装甲が邪魔をする。

青い目の少女を救った男は——理不尽にも生き地獄へと叩き込まれた。

喉は度重なる絶叫で炎症し、血を吐いた。

四肢は原型がかろうじて残っていた。

頭はそれでも理性的に働いていた。

男の仮面の下に、幾つもの血と涙が隠れたのだろうか？

側から見れば、男はただの狂った怪物だ。

しかし、男が怪物ではないと知っている存在が——幸運にもこの場に確かにいた。

それこそ、男が救った少女に他ならない。

少女は、半端に開いた鉄扉から全てを見ていた。

男が死にたくないと呼んでいたのも。

それでも罪悪感に押し潰される方が怖いと呼んだのも。

そして敵を殺さないように足掻いて、苦しんだことも。

「…いやだ。…いやだ…！」

このままでは、あの人は死んでしまう。

震えた手で自分を助けてくれた、優しい人がまた自分の前から消えてしまう。

それも幸福の中ではなく、慟哭と悲劇の中で。

助けたい、あの優しい人を助けたい。

…自分に出来るだろうか、という不安があった。

「…うまく、いけば…！」

だが、気が付けば少女は必死に駆けていた。

裸足のまま、毛布代わりにと貰ったジャケットを抱きしめて、震えながら赤い霧の中に飛び込んで行く。

赤い霧に飲まれた少女は、殺されない。

否、殺されることはない。

少女はまたたくまに青い光となり——赤い装甲に溶け込んだ。

「あ

そして、赤い世界が青に染まる。

怪物の如き鎧もまた、一瞬で青色に染まる。

次の瞬間、男を包む鎧は元の腕輪へと姿を変えた。

これは、ヤブ医者が彼らを拾う前の記録だ。

337 : よんばん 2035 / 11 / 20 5 : 31 : 12 ID :

bUVOLw3Gq

みんな あのひと たすかる？

338 : 名無しのユーザー@Far East 2035 / 11 /

20 5 : 32 : 00 ID : mW44bLM8u

ふあっ!?

339 : 名無しのユーザー@Far East 2035 / 11 /

20 5 : 32 : 21 ID : Gj9YG3FU

どうということなの…?

3 4 0 : ヤブ医者@F a r E a s t 2 0 3 5 / 1 1 / 2 0  
5 : 3 2 : 4 0 I D : q V G + v h i T y

>>>337

おいガキ、今すぐ出てこい。

いい子だから、キャリアーは助かってるから

3 4 1 : 名無しのユーザー@F a r E a s t 2 0 3 5 / 1 1 /

2 0 5 : 3 3 : 0 2 I D : y d X + L 2 K Z e

医者ニキ不審者みたいで草

これは青目ちゃんですね間違いない…

3 4 2 : 名無しのユーザー@F a r E a s t 2 0 3 5 / 1 1 /

2 0 5 : 3 3 : 1 8 I D : / d b 9 G c b U r

端末取られたんですかね？

せやけど医者ニキ普通にレスしてるし…スレじやなくてレスなのは？

3 4 3 : 名無しのユーザー@F a r E a s t 2 0 3 5 / 1 1 /

2 0 5 : 3 3 : 4 1 I D : 4 M k Q w S t m V

ネットの中に入ってるんでしょ(適当)

3 4 4 : 名無しのユーザー@F a r E a s t 2 0 3 5 / 1 1 /

2 0 5 : 3 3 : 5 5 I D : 9 9 8 k 7 k 7 e w

かしこい

3 4 5 : 名無しのユーザー@F a r E a s t 2 0 3 5 / 1 1 /

2 0 5 : 3 4 : 1 9 I D : Q M U M b G + V k

んなわけあるかよ

ないよね…？

346 : よんばん 2035 / 11 / 20 5 : 34 : 33 id :  
bUVOlW3Gq

>>343

それで、嬉しいです

ことばは、まだ、まなんです

347 : 名無しのユーザー@Far East 2035 / 11 /

20 5 : 34 : 49 ID : WKGymirus

ええ… (困惑)

348 : 名無しのユーザー@Far East 2035 / 11 /

20 5 : 35 : 09 ID : Kx8FtrFO /

そういうのありなの…?

349 : 名無しのユーザー@Far East 2035 / 11 /

20 5 : 35 : 31 ID : tx2f+fn3r

医者ニキ、実際のところどうなん？

なんか言ってくれ頼むから (震え声)

350 : 執行官補佐@Far East 2035 / 11 / 20

5 : 35 : 51 ID : jailll

ウツソだろお前www (胃潰瘍)

351 : 名無しのユーザー@Far East 2035 / 11 /

20 5 : 36 : 13 ID : bBTu7DBiZ

メディック!メディック!!

352 : 名無しのユーザー@Far East 2035 / 11 /

20 5 : 36 : 27 ID : 2cV / v1CWb

怒らないで聞いてくださいね?

皆ちよつと信じかけてるの草なんだよな

353 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5 : 36 : 41 ID : ifRx4r56m

この国なんでもありだし…

この前12区の研究者が警備員と共同開発で相転移シールド作っ  
たらしいし…

354 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5 : 36 : 56 ID : EeSzjShPm  
クツソコスパ悪いクソ盾来たな…

355 : ヤブ医者@Far East 2035/11/20  
5 : 37 : 10 ID : qVG+vhiTy

青目のガキのことはマジだよ

こいついきなり青く発光したかと思えば俺の端末の中に入って、そ  
の結果がこれだよ!! 人体の電子変換化って何だよマジなのかよ!!!!!!

356 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5 : 37 : 24 ID : YOYOYOflood

まま、医者ニキの気持ちはわかるけどとりあえず置いといてよんば  
んちゃんの話聞きましょう

>>346 しゃべって、どうぞ

357 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5 : 37 : 43 ID : SGNGUzhVq  
クツソ無情で草

本当にネットの中入れたのか… (驚愕)

358 : よんばん 2035/11/20 5 : 38 : 00 ID :  
bUVOlw3Gq

あの人、ここでは、キャリアーって言いますか？

私を助けようとして、からだだが、酷いことになりました  
よんばんは、怖いです

359:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:38:22 ID:I7/2gbyIh  
オペ自体は成功してるんなら大丈夫だよ  
医者ニキは三日以内に目覚めるって言ってたし

360:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:38:40 ID:XgP8mD6zi  
>>358

医者の言葉は八割型信じていいぞ (医学生並感)  
目覚めるまで不安だよ、わかる…

そんな時は患者のそばにずっといてあげたり、声をかけてあげたり  
するのが良いよ。最近の論文で効果が認められつつあるから。  
だから、キャリアー君のそばにいてあげて欲しい

361:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:38:59 ID:jPQ5ORwVJ  
医者の卵の聖人度合いを見た

362:ヤブ医者@Far East 2035/11/20  
5:39:14 ID:qVG+vhITy  
>>360 百点の回答すぎる  
いやホントはこういうの俺がやんなきゃだけど…

363:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:39:32 ID:omuL5NG4m  
医者ニキも疲れてるだろうし、多少はね?

364:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:39:46 ID:XXX

微笑ましいな

どうか、その心を忘れないでいてくれ

365:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:40:04 ID:x7EnnFvLP

そろそろ23区の安全予報始まるな

隣だけど一応見とくか、怖いし

366:四番 2035/11/20 5:40:23 ID:b

UvOLw3Gq

ありがとうございます。

迷惑をかけて申し訳ありません。

四番は今から戻ります。

367:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:40:47 ID:Gcm2wixmQ

いきなり滅茶苦茶流暢になったな…

学習能力高くなあい？

368:ヤブ医者@Far East 2035/11/20

5:41:08 ID:qVG+vhiTy

クツソ疲れた:落ちるわ

キャリアアの容体確認してくらあ

369:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:41:30 ID:EucR7R/7b

おつかれ医者ニキ

甘いもんでも食べときな

370:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:41:50 ID:+vHUtGTes

ありがたいな医者ニキ

イチチはあの子を救ったけど、医者ニキはイチチを救ったから誇つて♡

371:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:42:13 ID:UtlMOf9VS

安全予報出たな、高等学校付近は生還率2%か

これは休学です間違い(避難中)

[Photo file1254]

372:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:42:34 ID:EtIFUM8Vu

通信制高校生ワイ、今日の教師が23区住みのため自習

一気に暇になったわ

373:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:42:51 ID:Br73a3QG7

>>>371

ああー、基本的に警備員に誘導されんのか

流星に自主避難ではなさそうで安心したわ

374:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:43:09 ID:pIBUV6hlv

ダブルヘテロ社ってどんな会社なん？

375:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:43:22 ID:q3mkvFuvW

バイオ工学の権威じゃなかったか？

あとは生命科学も取り扱ってるとか

後ろ暗い噂はまあバドバドだけでも



376：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

205：43：39 ID：sN7mPdEwn

改造生物も何体か作ってんだっけ

医学的有用性質を持つ生物を掛け合わせ、医療用品の安定生産をはかるってこの前なんかCMでやってた気がした

377：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

205：43：52 ID：tcaxUkfj

23区の主要企業だからなあ、規模がでかいことであかいこと

：イッチも医者ニキも青目ちゃんも無事に区から出れば良いけど

378：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

205：44：14 ID：1TD3psUa0

ほんとな：良い奴ばつか割食うんだよなあ：

金があればあるほどそれが顕著だし

379：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

205：44：27 ID：GBX5X1AIR

皆生きるのに必死なんだ

だからこの有様も仕方ねえんだ

けどそれと納得は別なんだ

380：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

205：44：51 ID：idxrSxQG3

まあ悪いことばつかでもないしなあ

仲間と仕事すんのは楽しいし？

端末のおかげで貧富関係なく情報は手に入るし

381：名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 5:45:12 ID:SaRnic/Er  
子どもも働けるようになったのが俺は嬉しいかな  
保証人がいないと公務系の事務補佐か建築補佐しか出来ないけど  
俺みたいな孤児でも安定した金が入る時代だ

382:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:45:28 ID:P4fM7gUft  
イツチこれからどうすんだろ  
というか早く顔出してくれ！わかつちやいるけど不安だ！

383:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:45:44 ID:519yLvJao  
わかるマン

384:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:46:06 ID:Pnpif/Lz0  
懐かしいミーム来たな…

385:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 5:46:21 ID:cw/hqPeUR  
ともかく待とうぜい  
一命は取り留めてるみたいらしいしき

386:執行官補佐@Far East 2035/11/20  
5:46:52 ID:Jai11  
上司仕事サボってて草なんだわ

四方八方に貼り付けられた何らかのメモ用紙。殺風景極まりない

コンクリートの壁に、あちこちに積まれた機材。消毒液の匂いが立ち込め、薬品の匂いも香る部屋。

それが、青目の少女を運んだ男の見た世界だ。がぼり、と男は慌てて状態を起こす。

そこで男は、自身の体が問題なく動いたことに驚愕する。間違っても、動けるような状態ではなかったはずだ。

どういふことだろうと、あたりを見回すと——そこには、白衣を緩く羽織った男がいた。

男は右目に包帯を乱雑に巻き、白髪混じりの髪を無造作に生やし、そして気怠げな雰囲気を漂わせている。

白衣の男は、こちらに気付くと、疲れ切っていた顔色をたちまち明るくした。

「おー、起きたか。キャリアー」

白衣の男は、キャリアー：青目の少女を運んだ男を見ながら、手に持っていた画板にガリガリと何か書き込んでいる。

それを終えたら、白衣は再び声を投げかける。

「身体の具合はどうだーつと……あー、いや……そうだな、まず自己紹介の方が先か……俺はキニア、キニア・アルド。お前の掲示板でこの診療所のこと言ってた奴な？」

白衣の男は、自らの名前を名乗った。

しかし、キャリアーの方の名前を聞くことはなかった。それよりも気になることがあるだろうと思ったのか、キニアは「聞きたいことがあるか？」とキャリアーに問う。

「…あの、こ、…は…あの人たちは、無事で、すか？」

キャリアーは、恐る恐る声を出した。

その声は怯えに染まっていた。彼とて、自分の行動を忘れてはいない。彼は、自分の暴走にあの子を巻き込んでいないか、そして黒服達を殺めていないか、それが気がかりだったのだ。

質問に対しキニアは、ニツカリと笑う。

放った返答は、キャリアーが掴み取った成果に他ならない。

「おお、ちゃんと無事だぜ？」

……お前が守った。守り切ったよ」

「よかったあ……」

キャリアーは、心の底から安堵したのだろう。全身から脱力し、再びベッドに倒れ込んだ。

そして深呼吸を二、三回ほどしてから、キャリアーはまた慌てて飛び起きた。

そして慌てたまま「忘れるところでした」と。

「…俺はツバサ、サガミ・ツバサって言います。

今回は、その…本当にありがとうございました！ あなたがいなかったら、本当に死んでたと思いますから…」

深々と頭を下げるキャリアー…ツバサに対し、キニアの返答は非常に軽いものだ。

「医者が医者の仕事やっただけだ、気にすんなよ。

ああ、そうだ。今のうちにあの青目のガキとも会っ」

そこで、どばん！ と部屋の扉が勢いよく開く。

開いた扉から飛び出した小さな人影は、寝台に座るツバサの元へと飛びつき、そして見事にその頭を腹に打った。

当然、ツバサはむせる訳だが、小さな人影は感情が抑えきれないのか、何度もしきりに自分の頭を擦り付けていた。

泣きじやくる声が聞こえた。

だから、いくらむせても、苦しくなっても、ツバサはその小さな体を拒絶しない。むしろ、自身の両腕で包み込み、震える背中を優しく撫でる。

落ち着かせるかのように、心から労るように。

そうして、その小さな人影は顔を上げる。

そこには、涙に濡れた青い双眸が安堵の笑みを一杯に浮かべていた。

「生きてる！ 生きてる！」

「たりめーだ、誰がオペしたと思ってやがる。

つか慌てんのは分かるが乱暴に開けんな、クソガキ」

ぴしぴし、と人差し指で青目の少女を叩くキニア。

しかし少女はそんなことに気づいていないのか、ツバサにひついたり  
たまま泣きじやくる。

そんな姿を見て、キニアは笑う。

だが、仕方ないと言わんばかりに一つ大きなため息を吐いた。  
彼はかつり、と靴を鳴らしてその場を後にする。

「色々と話したいことはあるが、…先ずは二人でゆっくりしてな。時  
間は五日ほどあるから」

そう言つて、彼はぶつきらぼうに去る。

背中から二人分の「ありがとう」をもらい、気怠げに手を振りなが  
ら、カラカラと笑つて。

ぽつん、と水を打ったような沈黙。

先に沈黙を破ったのは、ツバサの方だった。

「…えーつと…、君のことはなんて呼べばいいかな」

「…皆が四番か、フォーと呼んでいました」

青い目の少女は、それだけを返答とした。

ツバサとしては、そう呼ばれる前に「名前」があつたのか気になつ  
ていたのだが…どうやら、触れるべきではなかつたようだ。

だが、ただ藪蛇をついてしまったわけでもない。名前がないのな  
ら、付けなくてはならない。

名前とは、その人を「誰か」に足らしめるもの。覚えるためにも、覚  
えられるためにも、なくてはいけないものだ。彼は考えている。

彼自身、仕事柄「覚えられない死」を幾度か見て来たのだから。

「そっか…なら、君は今日からフォーだ。」

でも、それは四番つて意味じゃない」

だが、彼にネーミングセンスは無い。

煌びやかな名前も、厳かな名前も、その人に適した名前も考えつか  
ない。無理くりを考えて、捻り出した名前はきつと、粗末な物になる。

それは納得がいかない。

だから彼は、名前の代わりに意味を与えようとした。今世の中にあ

る多くの名前に負けないほどの、切な願いにも似た意味を。

「幸運、Fortuneのフォー。」

君がこれから、多くの幸せ<sup>Fortune</sup>に恵まれるように」

どうかな、と首を傾げて自信なさげに。

実際、本当に自信はない。嫌なら、また別の名前を考えるから、と  
そう言おうと思った。

けど、言えなくなった。

「……………っ！」

嬉しそうに笑う表情が、全ての言葉を奪ったから。

ぼろぼろと笑いながら涙をこぼすその姿が、間違っていなかったこ  
とを教えてくれたから。

だから、次の言葉は「嫌だったら」とか「もつと別の名前がいいか  
な？」とかそんなんじゃないやなくて——本当に、ありふれたどこにでも  
ある挨拶で良い。

この子には、きつとそれが必要だから。

「はじめまして、フォー！」

俺はツバサ、これからよろしく！」

「…はい、…はい！ はじめまして！」

よろしく、おねがいします！ツバサ！」

「…何で私達は生きてんです？」

「俺が知るかよ…クソが」

「大学生クンに感謝することね、あの子が頑張ってなければ今頃ミン  
チよ？」

「…何で俺らを生かす方に頑張ってたんだあいつ…」

「お疲れ、シィ。黒服どもの調子はどうだ」

「先生、至って良好だよ」

「…闇医者キニア、お前もお前だ。なんだって俺たちを助ける。生かす理由がないだろうが」

「医者だから生かしてんだよクソボケ、他になんか理由あるか？ それにお前が死んだら、あいつが傷を負う。」

そら駄目だ、俺やお前みてえな泥ん中の奴は、ああいう光った奴を曇らせちやいけねえんだよ」

「…クソツタレ、ここは異国か？ まるで話が通じねえ」

「ちゃんと極東だよ、残念ながらね」

「ま、怪我が治るまではおとなしくしてもらおうわ。」

…あいつに会わせっかは…ぼちぼち決めるか」

Every abandoned got tar  
ight to decide his own  
destiny.

▶? 新着ニュース 「23区緊急完全封鎖」

「住民の憤りと不安の声高まる」

《boxbo#000000, bg#ffffff, cs0.1, lh  
1.5, inline》

11月20日より突如として隔壁の降りた23区。その原因は、23区の主要企業の一つであるダブルヘテロ社より、数体の改造生物が脱走したことにありと正式に声明が発表された。

23区担当執行官は公安室に自体の収束のため、一刻も早く生物の捕獲・鎮圧をするよう発令し、担当統括官は市民に対しなるべく早期の事態に終息と、補償を確約するという旨の発言で回答している。

これに対し23区住民からは「早くどうかしてくれ」「安全予報や避難誘導はありがたいが、やはり今も外に危険があるのは不安」「来月子どもが産まれる予定だが、事態が事態なだけに怖くて仕方ない」という声が見られる。

23区は「富の区」と呼ばれる程に商業が盛んであり、これは現在の統括官と執行官が就任してからだ。飛躍的な商業的發展こそなされたが、執行官の独断専行は有名であり、それを止めない統括官にも批判の声は多い。

今回の件が契機となり、23区を揺るがす未曾有の事態となるか。市民達に自らの絶対性を示し、信用を獲得するのか。先行きの見えないう状況の中、隣接区の人々も進展を固唾を吞んで見守っている。

現在最も危険とされているのはスクールエリアであり、早朝から夕方にかけて学生達の避難誘導が行われたが、幾らか人数が合わないと言いう事態が発覚。警備員23区支部局からは搜索のための隊が現在編成中とのことである。



病室とは言えない病室の中、黒い髪と琥珀の瞳を持った青年——ツバサ、つまりキャリアーは自身の首にある端末から表示されたニュースを見る。

彼は一つ、ため息を吐いた。

彼の足もとには、彼が運んだ少女フォーが引っ付いている。病室を間違えたのか、それとも抜け出してきたのか。

判別はつかないが、ツバサの行動は変わらない。

「…行きたくねえなあ……」

彼とて馬鹿ではない。今23区で起きている非常時に、自分が要因たり得る事は重々理解していたし、それ以外の理由も恐らくはあるだろうと察知していた。

本音は口にした通りだ。

だが、その行動が矛盾する。

心と行動の不一致が起こる。

やらなくてもいいことをやろうとする。多くの人が目を逸らすであらうことを、わざわざ直視する。

この青年は、言うまでもなく歪なのだ。

彼はフォーを起こさないように寝台から降りる。

何かを書き留めてから自身の寢床を少女へ譲り、病室を出ると、無機質な廊下が広がっている。ゆつくりと、音を立てぬように歩き、階段を探し出す。

23区の夜は、数多の電灯により輝いていた。

窓から見ても、夥しい数の明かりが、夜の闇を殺さんばかりに蔓延っているのがよく分かる。

おかげで電気の灯っていない廊下をサクサクと進めるものだ、とツバサは笑う。

そんなこんなで、目的の階段を見つけ出し、足音を立てないように駆けていく。

目的地は屋上。鍵がかかかっていない事を確認し、手間が省けたなど

思い、真つ暗な屋内から、ネオンが光る屋外へと飛び出した。

此処は廃ビルの一室を診療所として利用しているのだろう。住みなれた『貧民街』<sup>バラック</sup>と同じように、簡素で粗雑だ。

ぐるり、と屋上から23区を見渡し、行くべき方向を定めて――。

「よう、出勤かい？」

「どうわあ?!?!」

唐突な声に驚いたあまり、ずっこけるツバサ。

その様を、白衣と白髪 of 男であるキニアはカラカラと笑って眺めていた。

困惑する視線を向けられても、片目に包帯を巻きつけた彼は笑ったままだ。

しかし、そこに喜びという感情は見受けられない。

それよりも、やはりこうなるか、といった諦めた呆れが見られた。

「…なんで……」

「お前ならこうすると思ってたよ、陣取って正解だ」

「えーつと…止めに来たんですか？」

「たりめーだクソボケ、完治後ならともかく、今の身体でE3<sup>そ</sup>装<sup>れ</sup>備使ってみろ？ 今度こそただじゃ済まねえ」

キニアはツバサが身に付けている腕輪を、一人の装着者を傷だらけに追い込んだものを指してそう告げる。

装着者が逆らったこともあるだろうが、それ以前にツバサが手に入れたE3は出力が過剰極まるものであると、キニアは推測していた。

それは医者としての見立てであり、患者の診察結果や己の経験則から導き出した、外れるわけも無いもの。

だがしかし、身をもって味わった事柄を改めて事実と叩き付けられた青年は、それでもきつと己の意向を変えない。

「そのままスクールエリアに行くのはやめとけ」

俺から言えんのはそんだけだ」

知っている。分かっている。理解している。

今キニアの眼前にいるのは、明らかな大馬鹿野郎だ。

こういうやつは、良くも悪くも止まらない。

だが、死なせるには惜しいのだ。

この都市で、こんなやつは死んじやいけない。

「…いや、俺も行きたくないんだよ。死にたくないし。

けど行きたい…っつーか、行かないやいけない理由の方がどうしたって重いんだよな」

青年は、ぶっきらぼうにそう告げる。

何人行儀が染み付いた敬語を外して、ありのままに言葉を吐き出し始める。

その顔は、くしゃくしゃな苦笑いで、やるせなさで呆れを同時に内包している。

「無視出来たらどれだけ楽だったか…気にしたくないさ、見たくないさ…けど、その全部が『行かない理由』にはならないんだよな。そっちは本当に『死ぬかも』ってただけだからさ。

けど『行かないやいけない理由』は色々あつてさ、どうにかできるかもしれない、後味が悪い、俺も要因の一つかもしれない、罪悪感が嫌だ、現状を自分で把握しないといけない…ほら、そうなるとき——もう行くしかないんだよな」

ここは過酷である。

それは『F a r E a s t極東』に住む者の共通の見解だ。

発展する都度に放棄されるエリアと、そこを唯一の住処とする競争の敗北者。勝者たちは絢爛な揺り籠で暮らせど、いつふるい落とされてもおかしくない。

強者は弱者を捨てながら生きる。

弱者は生きるために多くのものを捨てる。

それがこの全容だ。

今日一日で、何人の人が蹴落とされたのだろうか？ 何人の人がのし上がったのだろうか？ 何人の人が犠牲になったのだろうか？ 何人の人がそこから目を逸らしたのだろうか？

…どんな過去があつて「そう」なつたのかは、まだ分からないが、一つ確かなのは、ただの運び屋キャリアーである筈のツバサは、それが出来なかつた。

だから、この男は行くのだ。

死にたくないと呼んでも、見過ごす方が「後味が悪い」「罪悪感に苛まれたくない」なんていう理由で、自分の体を引きずって歩いていく。今回も、前の時と同じように。やらなくて良いことを、逃げてでも責められないことを、わざわざ血を吐きながらやりに行こうとする。

——そういった行動を、二人は許せなかった。

だからこそ、青年の眼前で青い光が瞬いたのだ。

【SAFETY CONNECTED!】

【Type—Giver!!】

「うおあわあ!？」

突如としてツバサの腕輪から鳴り響く音声。

青く輝き出す腕輪に驚愕する彼をよそに、キニアは「間に合ったか」とため息を吐くように呟いた。

【……一人では、行かせません】

青く光る腕輪から流れ出す音声は、ツバサが運んだ少女であるフォーのもので間違いはない。

目を見開いて驚くツバサとは対照的に、キニアは驚いた様子もなく、いつの間にか通話機能がオンになっていた己の端末の電源を切った。

図つたのだ。こうなると分かっていたから。

分かっていたのだ。少女ならこういうことが可能だと。

そして、今この瞬間に——キニアの思考は明確に答えを出した。

【どうしても行くのなら、私も行きます。

私がこのスーツから、貴方を守ります。

私なら、それが可能ですから…

私はそのために作られたんですから…】

ツバサは、驚愕と唐突に声が出せないままだった。

まるでこの腕輪の中に、一人が入って来たようだ。

それは錯覚などではなく、揺るぎのない事実だ。

【…もう私は、目の前から「良い人」を失いたくないんです…】  
血を吐くような声は、切実さを実感させられる。

それは四番と呼ばれた少女の目の前から、「善良な人」が消えたことの証左として、あまりにも十分だった。

だから、喪失を忌避するのは当然の話で、そのために行動を起こすのもまた自然なことだ。

【私も一緒に戦います。

あなたを傷だらけにさせません。

今度は、私があなただけを助けます】

腕輪が少女の意思で起動する。

展開された青いラインが全身を包む。

先鋭的な装甲が足と腕に形成され、背中には猛禽類の羽の骨格を模した装備が形作られて行く。

顔を覆うV字型のバイザーも含め、その姿は空のように青い。

【Authenticate the existence of safety.

Decide whether to fight or not.]

『It's only natural that I will fight together.』

【The skeletonized wings fly around in the sky.

No one will block everyone's freedom.

——Blue winged falcon.]

ツバサが初めて起動した時とは違い、血のような赤色は何処にもない。赤い霧は広がらず、ただ青い光が市街のネオン光を反射していた。

「お嬢さんはテコでもうごかねえってよ。

行くなら早くいけよ、そのあと説教だかな」

「……何で？」

ツバサには、理解出来ていない。

なぜこうなったのか、ここまでされるのか。

そんな謂れはないと思っていた。

「フォーはともかく、何で俺がここまですんのかって？

…俺はお前みたいなのやつ嫌いじゃねえんだ」

ポケットに手をつ突っ込みながら、医者と言う。

「…クソみたいな都市だよ、23区は。

フォーみたいな奴は稀だけどよ、意図的に失脚させられてモルモツトにされたやつも、権威のために蹴落とされたやつも、謂れなく処刑されたやつもいる。

そしてその全てがどうしようもない流れだ。

…お前は、知ってか知らずか、そのあたり、俺にはわからねーけど、ともかくその流れに抗ったんだ。

ガキのために奔走した。殺せただろうに命を奪わなかった。俺が惚れ込むには、それで十分なんだよ」

肩をすくめて、キニアは苦笑う。

恥ずかしかったのか、すぐ様顔を片手で抑えてしっしと手を払いながら、ぶつきらぼうに言い放った。

「帰ってきたら話さなきゃいけないことが山積みだ。

無事に帰ってきやがれ、二人とも」

「……………」

青年は無言のままだったが——笑ったような声を出す。

この夜に、青い隼のような光が夜を駆けた。

Meeting of unscrupulous  
philanthropists

1: 執行官補佐@Far East 2035/11/20 1  
8: 32:00 ID: Jail1

このスレッドを一回リセットしたべや

IDも自分で固定していいぜい

プロテクトとかはバッチリだから皆安心してくれや

アーカイブ↓【memory1】

2: ヤブ医者@Far East 2035/11/20 18:  
32:30 ID: Doctor

キャリアーと青目のガキスクールエリアに行ったぞ

3: 名無しのユーザー@Far East 2035/11/20  
18:32:53 ID: OUqojUul6  
は?

4: 名無しのユーザー@Far East 2035/11/20  
18:33:24 ID: jvTbB5kHa  
は?

5: 名無しのユーザー@Far East 2035/11/20  
18:33:48 ID: KJ848fb/4  
は?

6: 名無しのユーザー@Far East 2035/11/20  
18:34:11 ID: lvkJsJlXa  
ええ...?

7:名無しユーザー@Far East 2035/11/20  
18:34:34 ID:bQGLJANf  
止めたりとかはしないんです…?

8:ヤブ医者@Far East 2035/11/20 18:  
35:01 ID:Doctor

止まらないタイプだったし止めるのもなあって

あとの道バレてるだろうし

なら好きにやらせて人目を集めたほうがいいかなと

9:名無しのユーザー@Far East 2035/11/20

18:35:27 ID:MB3sYuoq7

うーん、この

10:執行官補佐@Far East 2035/11/20 1

8:35:52 ID:Jailll

ダメな方向に絆されてんじゃねーか

11:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18:36:23 ID:XXX

流石に驚きが過ぎるな

追っ手からすれば予想だにしないだろう

12:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18:36:58 ID:6udWBkaJg

正直医者ニキの行動も一概に間違いじゃないのもなあ

このタイミングで主要企業から諸々脱走+隔壁閉鎖はもう真つ黒  
なんよ、区の管理側が

なら衆目集めたほうがいいよな

13:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2



0 18:37:22 ID:HjhvYrCts  
主要企業ってそんな権限高いんか？  
執行官とその補佐ならまだしも

14:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:37:56 ID:P5JRumFlP  
扱いは区によってまちまちだけど23区の場合だと皆心臓みたい  
に扱われてんぞ、敵に回す区を脅かすものだとかどうとか

15:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:38:22 ID:fX5WvAn+g

>>>8

医者ニキ、二人大丈夫なん？  
あとなんかこう:経緯とかさあ！

16:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:38:55 ID:KE7hpUlQU  
どの道23区クソ中のクソでは？

17:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:39:24 ID:/sfkZlhrV  
おっそうだな(企業とぎつとりな治安系)

18:ヤブ医者@Far East 2035/11/20 1  
8:39:59 ID:Doctor  
>>>8

避難溢れのニュース見てキャリアーが責任感じて現場急行、青目の  
ガキが死にかねないからセーフティを買って出る、キャリアー出勤  
こうやぞ

スーツの負荷は青目のガキが電子化して入ったから多分大丈夫だ

19:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:40:27 ID:L8/izAqtj  
青目ちゃん見つかるくね?ヤバない?

20:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:40:59 ID:dUKiWalzl  
思った。イツチの今のE3って元々青目ちゃんのとこにあるやつ  
やろ? すぐ見つかるっちゃうんか?

21:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:41:28 ID:hgwLssSbc  
キャリアーは多分それ知りながら行ってるよな…

22:一般キャリアー@Far East 2035/11/20  
18:42:02 ID:carryhuman  
ちよつ、フォー!?いきなり何アクセスしてうおおあ!! 落ちる落ち  
る落ちる!!

23:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:42:31 ID:yellRbntO  
イツチ!?

24:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:42:56 ID:28nyHSCtG  
音声入力かこれ、ヤバそうだけど大丈夫?

25:フォー 2035/11/20 18:43:23 ID:f  
our  
…ネットワークの接続を完了  
E3を再構築、端末としての機能を付与…

26:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:43:54 ID:n/dopc9cz  
なんかえらいことになってないですかね…  
「フォーってこれ四番ちゃんかな？」

27:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:44:24 ID:Twelve|HIMA  
12区警備員ワイ、今朝から隔壁付近の警備に回されてクソ暇

28:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:44:57 ID:j9ADRECSn  
>>27 仕事してくれないかね…  
「ここ最近12区で『Fly Man』出たらしいですし…」

29:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:45:32 ID:S8MAR31zs  
レート4の鎮圧対象に格上げされんだっけか  
最高の6に行くのも時間の問題じゃね？  
…イッチがレート指定とかないよな？

30:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:45:56 ID:hSHVcz+5Q  
うーん…正直あり得そうだな…

31:一般キャリアー@Far East 2035/11/20  
18:46:19 ID:carry|human  
あー、あー、皆様お久しぶりです…  
今スクールエリアに向かっています…  
目的は避難遅れの人の確保と情報収集…

[movie15674467]

32:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:46:44 ID:sEQf4FT7U

このパルクールはイッチですね間違いない:  
どうしてバックステップなんですか?(ドン引き)

33:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:47:17 ID:GAhvlqr0X

最初の頃よろしく頭おかしいビルびよんぴよんで草

34:フォー@Far East 2035/11/20 18:  
47:41 ID:four

問題は確認されません、正常です  
皆さん、お願いがあります。

今日の23区のスクールエリアについての情報を貰えないでしょ  
うか

私と>>31の助けになるんです

35:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:48:05 ID:d0XVrbRKh

ああ、やつぱ助けに行くんだ:  
大丈夫?いや色々

36:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:48:32 ID:8yrzvFW5h

23区のスクールエリアは12区に隣接してるぞー  
今だと隔壁付近か。非常時用の地下があったはずだけど

37:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:48:58 ID:BhvoWTKlj

脱走した生物なら狼っぽいつて噂あったな

あとまだウロウロしてるとか

SNSで話したら秒削除くらうけど（経験者は語る）

38：名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18：49：29 ID：GBKLjQpME

うーん口止め：

どうか>>35も言ってたけど大丈夫？

また追われかねないぞ？

39：名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18：49：56 ID：Twelve|HIMA

俺もしかしたらイッチ見れるかもしれないな…（狙撃銃持ち）

40：名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18：50：28 ID：rV5nTPney

>>39こいつクビにした方が良いんじゃないかな？

41：一般キャリアー@Far East 2035/11/20

18：50：58 ID：carry|human

あー、いや、助けに行くのもそうだけど…ダブルヘテロ社が俺とフォーを追ってきたやつらと本当にイコールなのかも知りたいっていうのもあるんだよな。

なんか泳がされてる感あるのよ（運び屋特有の予感）

逃げるにしてもそうでないにしろ敵を明確にしたい

42：フォー 2035/11/20 18：51：24 ID：

four

私手がかりを持っていれば良いのですが…記憶を辿ってもつな  
がりと判断するのは乏しく……

43：名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18：51：57 ID：a6Ae4bon/

なるほど、地固めをしたいということか

確かにダブヘテと治安維持系全部がヤバいつてわけでもなさそうだしな、全部そうなら今頃イッチ鎮圧対象指定されてるだろうし

44：名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18：52：22 ID：VlAZZ4+AN

逆に考えればだぜ？

イッチと青目ちゃんを追った奴らはそこまで届く力を持ってないか：余裕がある、イッチのいう通り泳がせられる奴らつてことになる

45：名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18：52：50 ID：KJ+93+TzZ

よくわがんにやい(クソバカ)

46：名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18：53：17 ID：pkkAckDWd

あまり難しい話をするなよ

ついていけない(涙)

47：名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18：53：52 ID：2NyqOyaJS

ついて行けないほうがいいと思うんですけど(真顔)

48：執行官補佐@Far East 2035/11/20 1

8：54：17 ID：jail1

：知ってどうすんだ？ 逃げる腹づもりなら、別に知らないままでもいいだろう。逃げられることは逃げられるんだから

49：名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18：54：46 ID：K2iv3WJZN

馬鹿でもわかるようにまとめた

・イツチと青目ちゃん「助けに行きたい&amp;追ってきた奴ら  
(敵)の全容を知りたいからあえて矢面へ」

・ダブルヘテロと治安維持系怪しいけど鎮圧対象指定とかまだされてないからうーん

・泳がされてんのか単に手がそこまで回らないのかわからん

50:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18:55:16 ID:ZY8y2RedY

助かると言いたいのが致命的にタイミングが悪い

51:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18:55:51 ID:bAtd+Oy7s

気まず過ぎる…

52:フォー 2035/11/20 18:56:19 ID:f

our

…

53:一般キャリアー@Far East 2035/11/20

18:56:53 ID:carryhuman

>>48 逃げられる保証もないから。

・あとまあ馬鹿みたいなこと考えてると思うけど…最悪戦わなきやいけないかもしれない…

フォーだけでも逃がせる算段はあるっちゃあるからいだだだだだだだ!?いきなり足変な方向にしないでフォー!?

54:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 18:57:26 ID:dG738NGXi

締まらねえなあ!?

55:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:57:58 ID:isQTestfhU  
うーん、このぶっ壊れ具合

56:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:58:24 ID:HELP  
.....今来たただけだし、キャリアーさんって後どれぐらいでス  
クールエリアつきそう?頼みがあるんだけど..

57:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:58:49 ID:JDBWtudyB  
青目ちゃんイッチのスーツの中に入れるっぽいな(前スレの激論を  
思い出しながら)

58:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:59:21 ID:U5HAU3rYB  
おっどしたどした

59:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 18:59:53 ID:Kwmg2DGUD  
嫌な予感して来た

60:フォー 2035/11/20 19:00:18 ID:f  
our  
>>56 :.変わって私が聞き届けます  
どうされましたか?

61:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 19:00:53 ID:+Oz1PUVfy  
(痛みに悶えてスレできないイッチが)見える見える..



62:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 19:01:20 ID:sXsggJDP  
へっぽこヒーローイッチ

63:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2  
0 19:01:44 ID:HELP

…私の友達が、ニュースで言われてた間に合わなかった人なんです。今もスクールエリアにいるそうなんです。脱走した生物から逃げながら脱出を目指しているとのこと。

64:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 19:02:16 ID:dpmUSCIg6  
おいおいやばくねーかそれ…

65:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 19:02:42 ID:1T7EK5tUP  
意外とタフだなその友人:俺ならちびってるぞ…

66:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 19:03:08 ID:HELP  
……………お願いです、私の友人を、助けてもらえないでしょうか? 勝手なことも、いきなりだとも理解してはいますが…今頼れそうなのは…ここだけなんですどうか、お願いします

67:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 19:03:43 ID:9PUqD6m5h  
……………世間って狭いな…

68:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 19:04:13 ID:eQUIr924S  
スクールエリア捜索班つてもう出勤してんのかな

69:名無しのユーザー@Far East 2035/11/2

0 19:04:47 ID:r3+Umg2ty

ニユース見て見ない限りなんとも…

70:一般キャリアー@Far East 2035/11/20

19:05:12 ID:carryhuman

>>66 任せて

It, s not for anyone, but  
it can be interpreted  
as hypocrisy.

——その警備員は、ただ暇を持て余している。

区の治安維持組織の一つ「警備員」の一人である、狙撃銃を持ったその中年の男は、来年から40才になる。妻子からは体を心配され、好きだったタバコも酒も断てと口酸っぱく言われていた。

そんな彼は「警備員」では、こと「狙撃という一点」では卓越的な腕前を誇り、だからこそロングレンジの「目と槍」であることを任されている。

23区閉鎖事変。当該区である23の主要企業「ダブルヘテロ」からの、改造生物体の脱走より引き起こされたそれは、隣接区である此処12区にも影響を及ぼしていた。

立ち並ぶ隔壁は、23区からの陸路を絶った。

しかし、脱走した者達の中には隔壁を登るものも、青空を舞うものもいるかもしれないし、この混乱を機に暴れ出すものもいるだろう。

故に、その男は隔壁の警備を課された。

男のような警備員は他にもいる。

狙撃や視野の広さを評価され、ポイントに配置された彼等は23区そのものと、区に蔓延る鎮圧対象——いわばお尋ねもの達に警戒を振りまいていた。

そして、狙撃銃のスコープよりその男は見る。

夜でもなお鮮やかな、星にも似た青い光を。

男はその光の正体を知っていた。だからこそ鼓動がはやった。こんなことがあるのかと、暇すけの中にも仏はいるものだなと、目一杯に破顔して——静かに己のイヤークーフ型の端末より、とある掲示板を開いた。

今や特定の者達しかアクセスできない、その掲示板を。

「意外なこともあるもんだな」

駆ける、駆ける、駆ける。

ビルの屋上を足場に、ひた走る。

『そのこのパルクーラー、止まりなさい。夜間でのパルクーラーは禁止されている。止まりなさい』

遙か下の道路から、咎める声がする。

ごめんなさい。今止まってる暇はないんです。

ネットにアクセス可能になった、ひよんなことから手に入れた強化スーツ：E3よりマップを表示する。座標指定は、自分が開いた掲示板に舞い込んだ救助依頼者から貰ったものを設定してある。

今のスピードでは遅いかもしいれないが、これ以上は体への負荷も大きくなってしまう。

つまりはこれが一応の限界速度。ならば立ち止まる暇などなく、ただひたすらに急ぎまくる。

「フオーー！ あと何分で着きそう!?」

娯楽施設の電光看板をジャンプ台に、近場のビルの天井へ登る。地上の光で、天体の光は完全に死んでいる。

星光を打ち消す電光を踏み、目的地まで駆ける。

必死に足を漕ぎ出しながら、信じられないが本当に「スーツの中にいる」子に聞く。

フオー、俺が名付けた青目の少女。

碌でもない環境の中にいたけれど、今はもういない「良い人」によって外の光を浴びれるようになった子。

最初は言語が辿々しかつたけど、学習能力が高いのか、今やスラスラと話せる。

…なぜか全部敬語だけど。

『…ペースが落ちなければ五分でスクールエリアに着きます。しかし、事故を防ぐためにもペースを緩めるべきかと。その場合の到着までのタイムは六分三十秒です』

「二分半は大きすぎる誤差だな！ 悪いけどこのままで！」

無茶を承知で更に加速。この場合、加速はE3スーツによるものではなく、自身の肉体を酷使させたことによるもの。

スーツの加速は、傷が開くからかフォーが許してくれない。気付かないうちに加速力がゼロにされるのだ。

まあ肉体の場合でも恐らくバレるのだが、スーツよりかはバレにくいだろう。

スクールエリアが近づいて来た。

エリア入り口には、いくつもの赤いパトライトが目が痛くなる程光っている。警備員達が封鎖してるが、このスーツなら突破は容易だろう。

：それに、警備員達に殺到しているマスコミが隠れ蓑にもなる。心苦しいが、少しばかり利用させてもらう。

迷惑そうな顔をしている警備員達を尻目に、細心の注意を払って閉鎖されたスクールエリアの中へと転がり込む。

振り返らずに走り続け、人の目が入らなそうな倉庫を見つけ、とりあえずはそこに入り込んだ。

どうもバレてはいないようだった。

安堵のため息を吐きながら、手を二、三度握り直してスーツの稼働を確認する。中にいるフォーからも声が上がらないし、特に問題は出ていないのだろう。

：初めて使った時の『赤い形態』はなんだったんだ？

人を目に入れたら『殲滅手順』とかいうのが表示されたし、着ているだけで激痛がしたし、その上初心者でも補助の出力が馬鹿みたいに高いと分かるほどのものだった。

しかし、フォーが中にいる今、特に問題なく活動できるようになった。

：つくづく分からない。

『…所定エリアまではまだ距離があります。しかし、今は体を休めてください。心拍数と血流速度が心配です…万全でなければ、いざという時に危ないです』

「…ぐうの音も出ない正論だなあ…なら、ちよつとだけ息を整えるよ。少しだけ、歩きながら行くから」

『…不満です』

「あはは、悪い悪い」

……心配はありがたいが、自分は特に問題ない。死ななきや安いだ。

若干の早歩きで座標まで向かう。行き先は第三避難用地下教室。他の避難難民達も、そこに何人かいるらしい。

今やるべきことは、大きく分けて二つ。

一つは避難用地下教室に向かい、避難難民の生存確認。

もう一つは脱走した改造生物の対処。これは最悪、自分が鎮圧する。まあ警備員達に任せられたら、それが一番良いのだが。

…マスコミの殺到具合からして、それは難しいだろう。

そもそも「運び屋」の仲間内からもあまり評判が良くない警備員が多い23区に、そこまでの期待も持てないが。

早歩きから緩やかにダッシュへ歩法を変えて、少しでも早く座標へ向かう。

…とどこどころ、瓦礫が散逸しているのを見る。走るペースを上げる。最悪の事態を考えて、また足が速くなっていく。本当に焦っていたんだろう。フォーから警告が上がっていたのに、俺はそれに気づかなかった。

最初に聞こえたのは、潤った喉からひり出したような咆哮だった。

此処に来て、俺はフォーからの警告が耳に入った。

『何かが来ています！ その場から離れ——』

それよりも早く、その存在は現れた。

学校やら倉庫やらの壁を足場にして飛び回る、巨大な影。それは人というには歪な姿をしており、しかし獣というには余りにもかけ離れている。

それはやがて、道路のコンクリートを歪ませながら俺達の目の前に降り立った。

分厚い胴体。ギシギシしてそうな見た目の灰色の体毛。長いマズ

ルに、夥しいほどの牙。こちらを捉える分厚く広い耳。鋭い爪と、それに繋がる丸太のような双腕。それら全てを兼ね備えた巨を支える。二の足は、重機のような印象すら受けた。

…馬鹿でなくとも分かる。

この人と狼の複合体かのようなものこそ、脱走し暴れ回る改造体。

狼のようなそれは、こちらを視認した途端に大きく口を広げ、歓喜するよう~~に~~に吼えた。

「…………ツ!!」

「…オイ~~オ~~イ~~オ~~イ~~オ~~イ…」

その大きな狼の耳には、一枚のタグがあった。

そこに記された名前はこうだ。

『戦闘型改造体No. 13—ウオードッグ』

戦争の犬、その名前の通り好戦的なのか——下手な刃物より鋭そうな、過剰な程の牙を心臓目掛けて飛ばして来た。

125:名無しユーザー@Far East 2035/11/

20 19:15:00 ID:Twelve | H I M A

この青いE3着てるやつイチじやね?

[Photo3466]

[Photo3467]

[Photo3468]

126:名無しユーザー@Far East 2035/11/

20 19:15:33 ID:RS1ZXWQL

仕事しろ警備員

127:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 19:16:07 ID:7G62ICAU8

時間的にもキャリアーで間違いなさそう

はえーすっごいかっこいいすね…

128：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：16：44 ID：b/wm5u/b8

よし、色々と言いたいことがあるが取り敢えず3枚目の情報を教えてくれるかな？

129：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：17：17 ID：TlclU/syc  
なんだこの狼!？ 狼…？

130：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：17：51 ID：jPFmBJTXK  
イツチの動きが早すぎるのか三枚目だけブレっブレでじわじわ来る  
…これ大丈夫？死んだりしないよなこれ？

131：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：18：30 ID：oz1fPNck  
これもはや医療関係ない…くない？  
やっぱダブヘテ真っ黒なんすねえ〜（震え声）

132：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：19：08 ID：Twelve|HIMA  
イツチは割と善戦してるけどぎこちないな  
加勢しようか迷ってんのよな  
一応自分の銃なら届くのよ

133：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：19：45 ID：gOMaYVdO5  
えっ



134：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：20：21 ID：pWpHXy8tf  
最悪社会的地位が終わる：終わらない？（考えすぎ）

135：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：20：57 ID：ovK90veeQ  
>>132

12区のやつやろ？ 23区の問題に首突っ込んだら蜥蜴の尻尾  
切りみたいにならない？ 奥さんとか大丈夫なの？

136：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：21：40 ID：I500ThizE  
なんかしてやりたいのは分かるが、まず自分の足場を固めないとか  
かんぞ

137：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：22：15 ID：qr7WVxHHA  
まあ掲示板に引きこもってる俺らが言えたことじゃないんですけ  
どね（2，010年台の蛇キャラ感）

138：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：22：47 ID：Iu7Wmq+gT  
というかクソデカ狼くん割と速そうだけど当たるの？

139：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19：23：28 ID：Twelve | HIMA  
>>135

俺は暴れてる改造生物を鎮圧しようとしただけだ。

今戦っているやつに関しては無関係だし、何も知らない（真顔）

そして12区の執行官は23区に遺憾の意を示している（記者会見

でやってた)

あとはわかるな？

140:名無し@Far East 2035/11/  
20 19:24:06 ID:SDzHgCXEZ  
おっと破天荒八犬伝

141:名無し@Far East 2035/11/  
20 19:24:40 ID:J9bzxZCMa  
そーいや12区の執行官やたらと矢面に出る人でしたね:記者会  
見やってたのか:

142:名無し@Far East 2035/11/  
20 19:25:17 ID:eMprdDJB0  
区内限定ニュースにしか出ないから多少はね?  
なお出過ぎてあだ名がアイドルになった模様

143:名無し@Far East 2035/11/  
20 19:25:53 ID:hdb3wUTkT  
草

144:名無し@Far East 2035/11/  
20 19:26:33 ID:NBWxu/I+K  
草

145:名無し@Far East 2035/11/  
20 19:27:14 ID:XXX  
噴飯を禁じ得ないな

146:名無し@Far East 2035/11/  
20 19:27:55 ID:w7TDDNlWC

これマジ？役職に対してあだ名がフランクすぎるだろ…

147:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19::28::38 ID:Twelve|HIMA

>>138

Fly manと比べたら余裕だ余裕

じゃーちよつと撃ってくるついでにイッチの動画撮つとく

「Movie/now Time」

148:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19::29::14 ID:LL/jUle+r

有能

149:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19::29::50 ID:d6XOMEWh

有能

150:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19::30::24 ID:LewlWVPA

有能

151:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19::30::59 ID:YbAwa9nRe

クソデカ狼くん見た目に反して飛び道具主体なの何かじわじわるな…

152:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19::31::36 ID:+gBGOALMT

牙ポロポロ生え変わるな、サメかこいつ

153:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 19:32:09 ID:vgfYJqnc  
イツチはやっぱ足技主体なんすねえ  
パルクールは伊達じゃない

154:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:32:48 ID:bc199ipHS  
お、顎にクリーンヒットした

155:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:33:30 ID:5VjBySEkW  
バク宙しながら残心してる…  
そんなでもって狼くんタフだなオイ  
顎打つたら大抵のやつは気絶すんだろ

156:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:34:03 ID:Tm5KincKu  
あぶねえ！

157:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:34:43 ID:ch/CrWdJK  
援護射撃ナイスウ！

158:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:35:24 ID:duamDxqfF  
こーれは有能スナイパー  
見事に手首弾きましたねえ！

159:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:35:57 ID:9tzIXgCXm  
威嚇用弾のままなのはイツチへの配慮かな？  
というか12区さん声渋いつすね…

160:名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:36:30 ID:i7ebU1pEC  
うまいぞ援護

161:名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:37:03 ID:qBe+HVTog  
イッチびつくりしとるけど取り敢えず距離とつたな  
かしこい

162:名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:37:35 ID:3rTHYjG+Q  
フォーちゃん、その狙撃味方だよー  
って書いておく、もしかしたら見てるかも知れん

163:名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:38:11 ID:PEtKlKXco  
戦闘中にスレ見れるか？

164:名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:38:51 ID:Sl22LVEP4  
まあスーツの補助に集中してるやろ  
うーん、イッチは警戒して動かない  
狼も機をうかがつとる

165:名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:39:28 ID:hSBanzwrc  
ボヤつとしてんじゃねえと言わんばかりの援護射撃

166:名無しユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:40:04 ID:iLJyF7Lem

さらにもう一発

167:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:40:41 ID:8NtA4WOKg  
流石に味方と認識したのか、イチすかさずの猛攻  
っ！かこの狼マジでタフだな!?

168:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:41:24 ID:i/wQbu4u5  
だーやっぱ強いなあ、狼、膂力とタフさがダンチだ

169:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:42:08 ID:6l3Hlq//g  
ん？

170:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:42:40 ID:RRDw2BMK/  
イチのE3なんかまた光ってない？  
というか背中羽みたいなの機関からどんどん出てる

171:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:43:15 ID:Dgcxa0HXp  
それが手に集まって？  
なんかどんどん籠手みたいになって来て？

172:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:43:59 ID:3PRp9XO+x  
爪武器だー！  
何その機能…怖…

173:名無しのユーザー@Far East 2035/11/

20 19:44:35 ID:EkR/IC4v  
歩くプリンターかよ…

その場で装備作れんのは強すぎない？

174:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:45:14 ID:pSoPuEL7O

12区の人大興奮で草

おっさんはこういうのに弱いんだよなあ(同類)

175:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:45:52 ID:9bNv7c2Ov

おお?動きも狼に似て来たな?

176:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:46:25 ID:/220bsrPp

トレースしてんのかね

ともかくいい勝負にはなって来たな

177:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:46:57 ID:IFl+KXp39

執拗に顎狙うなイッチ…

178:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:47:30 ID:TiO+XOWGH

顎への殺意が高すぎるだろ…

179:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 19:48:06 ID:DMhSH6Qp+

さて、どうなるか





H i w o l f .    W h a t   d o e s   y o u r  
n a i l   t a s t e   l i k e ? .

「——うおらあ!!」

作られた爪を振るう。リアルタイムで学習が発生し、それは瞬間ごとにより最適に、より正確に。

多分、それがこのスーツの本当の力、その一端。

フォーがいて、ようやく成立するこれは、俺の体を無理やり高みに引っ張ってくれている。

改造体が爪を振り上げる。ブラフだ、本命は爪に挟んだ五本の牙。徹甲弾の開発がバカらしくなるほどの威力。

その全てを避けることが、今では容易い。

足はまるで草原を欠ける狼のように軽やかに運ばれ、その間にもバィザー越しに見た動きを取り込む。

『——学習を継続。モデルケース・改造体「war dog」学習対象は「戦闘技術」学習完全完了まで約5分と想定。

ユィザー ツバサ、それまでに新規武装での拮抗を』

「りよう…っかい!」

エネルギー体の爪武器。学習により、人体で振るうことが最適と判断されたが故に作られたそれを振るう。飛ばされた牙を消すには十分な盾。

そして投擲後の隙に狙うは顎部分。気絶を願って何度も蹴りを入れ、脳をダイレクトに揺らす。

腹が立つことに、眼前の巨大な人狼は少しも怯んでくれない。でも粘る。望みはある。

それに——顔の見えない味方だっている。

ガウン! とキャリアーの仕事中に何度も聞いた『警備員』の狙撃銃の音。それが五つ。その全てが、俺の相対する改造体に激突する。血は出ない。鎮圧用のゴム弾だ。ダメージは薄いだが、頭部を狙えばそれなりに。

「よし、…よし…！」

「?????」

改造体が吠える。まだコイツは衰えを知らない。恐怖を知らない。だから引かない。今なお叫び、俺を殺そうと、此処を壊そうとする。四肢を伸ばす。途端に入る援護射撃。四つは関節を狙い、一つは頭部を狙う。

俺はまた命を拾った。

『支援者達からダイレクトコールが来ていますが、繋ぎますか?』

「もちろん! つとお!! 目も慣れて来たからつな!」

しかしこいつ本当にタフだなあ!? かれこれ七、八発は蹴ってるのによるめく素振りも見せてくれない。脚力に自信を無くしそうだが、動きは確かに衰えつつある。

このタイミングでダイレクトコールが来たってことは、恐らく「頃合い」だとあの壁の向こう側の人たちは判断したんだろう。

ザリザリとノイズ混じりの音声が、俺の鼓膜を打つ。

『聞こえるか、そのE3! よく耐えた! 今しがたこっちのバカが強制鎮圧剤を持ってきやがった所だ!』

「マジですか!? そりゃあ! 助かり! ます!」

九度、十度、十一度。何度も蹴りを入れる最中、ようやくこの耐久戦に終わりが見えた。

勢い余って爪を振るう。屈強な体を前に、ほぼ無力ではあるが、怯ませる程度の威力は存在する。

ばちん! と光体の爪が弾ける。咄嗟に爆発を起こし、武器を失う代わりに目眩し。

『可能でも打てるのは一発! あとは分かるな!』

「はい! まっかせといてください! 狙撃頼みます!」

注文は確実なチャンス。取っ組み合いが最適だが、今の装甲では心許ない。もう一度爪を出し、目眩しをゼロ距離で喰らわせるのが得策だろうか? そんな事をフォーに提案するが、彼女は心無しか得意げな笑い声で返す。

すると、俺の纏うE3全体に走る青いラインが強く光り、四肢から

細いアームのようなものが伸び、周囲の瓦礫から資源やら何やらを回収しては『造り変え』始めた。

『——完全学習完了しました。』

コード認定「wolf. 1」——実行!』

驚く俺をよそに、凄まじい速さで行われる鍛造と作成。新たに組み上がるパーツの一つ一つが、機械の鎧へ新たに組み込まれる。

四足歩行の獣のような脚部。腕部を包むのは射出機構を持つ装甲。手足にはもちろん鋭利な実体武器。羽だった部分はバーニアスラストに組み替えられ、腰部分と脚部の要所へ装着される。

『突撃で構いませんか?』

「最高!」

『了解。生命保護絶対。セーフティ最大。推進加速機構臨界。速度逆算証明完了。カウンター5』

野生において、最も優れたセンサは警戒だ。

これまで猛威を奮っていた改造体は、それを励起させたのだろう。屈強にして、猛々しい全身に力を込め、完全に「迎え撃つ」為の体制を取った。

それに対して、こちらは完全な突撃の体勢。バーニアは破裂寸前な程に力を溜め込み、全身の装甲は密度を増し、使用者を守る鎧にして敵対者を潰す弾丸となる。

『…状況に合わせてリアルタイムで変形するE3だと?!? ありえるのかそんな代物が!?!』

支援者の声が、遠い。

これから始まる一瞬の激突は、俺の未知だ。

どんな威力か、どんな光景か、分からない。

これまで多くの荷物を運んできた。

死にかけたことも、殺しかけたこともある。

けどこんなにも真つ向な騒ぎは初めてだ。

『カウンター、5…4…3…2…1…』

ゼロ。一瞬のみ世界が色を失い、止まる。

鼓膜に響くのは爆発にも似た風切り音。手のひらに伝わるのは、眼

前の改造体の爪を砕いた音。無理くりにも手を開き、改造体の手を掴む。

でかい口のある頭に頭突きを喰らわし、噛みつきを牽制。そしてゼロ距離でぶつかつたままの頭を軸に、加速機構をふかしたまま、改造体を地面に向けて押し潰すように飛ぶ！

「ぐぐおおおおおおおおおお?!?!? きついきついきついきつい!! ——  
—大丈夫! やめないで良い!! もっと吹かせ!」

俺を案じてくれたのか、フォーが俺を離脱させようとしたのが分かった。

すぐさまそれを止め、更に加速を強くする。頭がかち割れそう。目も白んで来た。でも辞める理由はない。

これより酷い目なんて、配達をハマした時にいくらでも体験済みだ。ダストシユートに押し込まれた時や、生爪を剥がれてゆつくりと捌られた時の方がもっとしんどかった。

それに加えて、経験の時と比べ今回は明確な終わりがある。

どずん! と改造体の体に振動が走り、頭越しにそれが伝わる。きつと、鎮圧弾が届いたのだろう。俺は俺の役目を十全に果たせた筈だ。

ぐらり、と体が地面に落ちる。

視界がクラクラするが、意識はしつかり定まったままだ。

…そして、目の前には気絶した改造体。

やっと、一仕事が終わったんだと実感したと同時に、身体から力が全部抜けた。

『よくやった! お前のおかげだぞE3!! …さて、俺たちは報告に行かないといけない。その間は何も見えてないからな!』

『……めちやくちや良い人だなオイ…』

『……………環境の違い、でしょうか?』

「どーだろー…意外と何処にもいたりするからなあ、ああいう人…  
よっと」

脱力感が付き纏う体を無理やり起こしつつ、えっさほいさとその場を離脱。難民を探す手がかりを個人チャットで貰い、移動を続ける。

：バーニアでちよつと浮きながら進んでるのはご愛嬌だ。この分なら、一人の安全確保をしつつ、スクールエリアからの離脱も間に合うだろう。

『…改造体は鎮圧しました。離脱しても良いのでは？』

「貧民街バラックから野盗が来る可能性もあるからな…一応、入り口にいた警備員の所まで誘導しておか、ないと…」

対応はアフターまでしつかりと。これは顧客を増やす運キャリアび屋としてのコツでもあるが、やつとかなないと収まりが悪いのもある。

やるだけやってあとは知りませーんなんて、後味が悪い。

それに第一、——助けて欲しいって声が、いくらでも踏み躪られるのがこの世の常なのだから、せめて一人くらい、馬鹿正直にそれを受け取ってこなす奴がいても、バチは当たらない筈だ。割は食うが。

あとやつぱり、：助けてという声を無視するのは、後味が悪いから。そんな理由で死にかければ世話ないが、生きてるから万事オーケー。死ななきや安いもんだ。

『…ツバサは、初めて会う人全てに、そのように優しくしてきたのですか？』

「優しくって…俺だって相手はえら——」

フォーの疑問に、駄弁るように答えようとした時。

『——汝、其処より歩む事勿れ』

本当に、本当に唐突だった。

何の前触れも、前兆もなかった筈だ。

けれど、それは現れた。

溶け込んでいたものが浮かぶように。

じわりと滲み込んだインクのように。

黒いモヤに覆われた、大きな人型の存在。

全身に、怖気が走った。

視界が、歪んだ。

足が、震えた。

手が、強張った。

内臓が、じりついた。

脳が、悲鳴を上げた。

ただ視界に入っただけで、この有様。

そしてそれら全てが、無理矢理矯正された。

フォーがスーツで補正したわけじゃ無い。

単なる圧力だけで、この現象が起こっている。

矯正された視界が、現れた人型の姿を正確にする。

頭部を覆う鳥籠のようなフェイスガード。幾多もの管がそこから

伸び、肩部や脚部などの要所に埋め込まれ、得体の知れない何かを循環させていた。

環させていた。

俺より二回りもデケえ大柄な身体は、尋常では無い硬質感が嫌でも

伝わる黒い外套を纏っている。

此方に向けられた、静止を促す手の平を覆う装甲は、過去に一度だ

け見た事のある西洋甲冑とやらの手甲を思い出した。

そして、最後。眼前のソレが背に背負う、馬鹿でかい長方形のよう

な刀身を持つ一振りの武器が、俺には墓標に見えた。

378 :フォー@Far East 2035/11/20 2

1:02:00 ID:Fortune

【緊急記録機能:live/ID|illegal|視界配信】

379:執行官補佐@Far East 2035/11/20



386:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:05:44 ID:RBAG3KxU  
キャリアー生きてるんだよなこれ!?

387:ヤブ医者@Far East 2035/11/20 2  
1:06:24 ID:Doctor

>>384 気持ちはわかるしありがたいがやめとけ

大至急俺が行くからまじマジで何もすんな

消されんぞお前

388:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:06:58 ID:ozz16WsHO

だよな どう見てもやばい物だよな

389:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:07:28 ID:lzxbltGv

何なんだよこの人:人なのかこれ?

どう見ても形以外は人じゃ無いだろ:

390:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:08:10 ID:8q4k/C+7d

俺たちはこれ見てることしかできない...?

391:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:08:48 ID:zIyUVI9uZ

畜生どうすりやいいんだこれ

ともかくやばいことしかわからん

イツチ死なないよな、大丈夫だよな

392:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:09:16 ID:wWN799pl9



とにかく誰なんだよこいつは！

393: 執行官補佐@Far East 2035/11/20

21:09:42 ID: Jail1

名前と姿を知るくらいなら問題ないから教えてやる

こいつは13区執行官補佐その人

識別名: 断頭台だよクソツタレ

# Advent of the Rebellion Warrier

律儀にも、掲示板から得たデータが出る。

だが、それが役に立つかどうかは分からない。

いや、分かりたくない。というか死にたくない。

眼前のモノの正体は…13区執行官補佐：断頭台

『最も安全な区』を収める者の一人。

噂程度に、何遍も聞いた事がある。

担当区のみならず、隣接区にまで影響を及ぼす『潔癖じみた治安維持の専念』は、毎年数多の屍を積み上げ、その上で屍を例外なく全て吊っている。

そしてその『潔癖』の対象は、彼の上司たる『執行官』本人であるうと、例外ではない。事実13区の執行官は『代替わり』が最も激しい。

ふざけた程に『死』を齎しながら、しかし平等に『死』を取り扱うが故に、その者の刃から逃れられぬが故に、自ら名乗った名が『断頭台』であると。

最悪だ。何が最悪って、眼前の存在には、たとえ万全な状態でもどうにもならない事が確信出来る事が最悪だ。

それは俺とフォーの『詰み』を決定したも同然だ。

絶望する俺をよそに、黒い外套をピクリとも動かさないまま「断頭台」は此方に声を通す。

『汝、此方の質問にのみ答えよ。質疑応答が終わらぬ内、其処より一歩でも動けば汝の四肢と首を即刻切り落とす』

元から動けねえよクソツタレ。

『…どう、すれば…どう…』

どうしようもありません。助けて奇跡。

『二つ、先に明言する。此方の行いは越権という蛮行である。此方の目的は捕縛では無く、回収である。』

——汝、我が蛮行に憤りを持つならば、抵抗せよ。此方は敬意を持ってそれを踏み砕く』

律儀ですね畜生。怒るなら抵抗しろ？

馬鹿言うな、怒りなんてこれっぽっちも湧かない。絶望感と恐怖だけしか残ってねえんだよ。

こちらら涙が止まらないし膝だって笑ってるし、視界なんかほぼ霞んでは圧力で矯正が繰り返されてんだよ。

死にたくねえ、何だってこんなにも運が悪い。

ああ、口から嗚咽が嫌でも漏れやがる。

けど向こうはそんな事お構いなしだクソが。

『第一、貴様は今己を覆うモノについて、どれ程の知識を持つ？』

「な、ん、にも、知らな、い」

『彼は巻き込まれただけです！ 本当です！』

震える声で必死な返答。

フォーは俺よりハキハキ返答出来ている。喉から手が出そうな程には、その冷静さ…なのかどうかは分からないが、ともかく羨ましかった。

ああ、違う。今考えるのはそうじゃなくて、クソ、どうすればいい。どうすれば俺とフォーは生き残れる？

いや、最悪フォーはどうとでもなる…じゃあ今此処で一番危ないのは俺だってまたかよ！ ピンポイントで俺ばっか死へ直行ばっかじゃねーかふぎけんなクソ!!

『此方は少女よ、貴様に問うているのではない。第二、装着者よ、貴様は此処23区の執行官とその補佐が持つ謀略をどれ程把握している？』

「し、りつま、え…っん」

やばい、やばいやばいやばい。

吐きそう。目もぐるぐるして来ている。

下手な返答ができない緊張感も相まって、死んだ方が楽なんじゃないかと思う。

ああ、けれど——どうして俺は、必死に生還する術を探している

のだろうか？

そんな思考にたどり着いた時、三つ目の問いが来た。

『最後、貴様は何故に潜む事無くこの場へと躍り出た？』

「そ、れは……」

思考がぱん、と弾けたような気がした。

視界は広まり、震えが止まり、そして驚く程に頭が冷えた。曲がっていた膝は伸び、へっぴり腰は終わり、二の足で俺は凜と立っている。

馬鹿じゃねえの？ 最初からその通りだ。

どのみち死ぬぜ？ それでも曲げてはならない。

報われないんだぞ？ なら俺はそのままでも何のために、報酬なんて知るかと馬鹿正直に生きて来たのだ。

：確かに死ぬのは、断頭台は怖い。

けど、いま俺がここで怯えて答えを捻じ曲げたら、それよりももっと怖い何か、きっと俺を飲み込んでしまうだろう。

嫌だ、そんなのはもつと嫌だ。

一番怖いことは、死ぬことだけで良い。

それよりも恐ろしいものが、これから先に付き纏うなんて——考えたくもない。

「……たすけてって、言われたからだ」

『……………あ』

かちやり、とE3を解除して腕輪の形に戻す。

今の俺は正しく生身、一撃でも貰えば地獄へ直行する状態。何か言わんとするフォーを黙殺し、首輪型の端末に腕輪を接続する。

どう考えても何らかの予備動作。

けれど、断頭台は首を刎ねず、答えを待つ。

…ああ、やっぱりか。と俺は溜息を吐いた。

そうだ、目の前の執行官補佐は、現時点では俺に危害を加えるつもりは一切無いのだ。

「フォーの時だって、そうだ」

だって、ほら、余りにも無駄が多いんだ。

私兵を向かわせる事なく、本人が出張り、明らかな異常を切る事な

く対話さえ行なっている。

断頭台が行っているのは、ただの最終確認で、それさえ済めばあいつは武器を振るうのだろう。

「ただ、助けてって頼まれたから、俺はやっただけだ」

だから、俺は馬鹿正直に答える。

馬鹿正直に、やりたい事をやってやる。

後悔は、しないつもりだ。

けれど、

『解なりや。此方は現時刻を待って23区の暗部、その少女「のみ」を回収する』

それは同時に、どうしようもない「詰み」と相對する事を決定づけた。

「…嫌だなあ…、ああ、嫌だ。

怖い、怖いけど——泣くのも嘆くのも後回しだ。

そんなの、今やらないといけないことじゃない」

——俺は、まだフォーを助けてなんかかない。

まだこいつには、知らないといけないことがいっぱいある。それに、俺は顔も知らない誰かから頼まれた仕事をやり切ってない。それなのに、ここで手放すことなんて出来ない。

なら、やらないといけない事は決まってる。

首輪と腕輪の接続を切る。

…フォーを、首輪に移したままで。

これで、首輪から他の端末かネットワーク上に移動すれば、フォーの命だけは助かる。

あとはフォーが逃げさえしてくれば、俺の「敗北」はまず無いけど…今の彼女には、まだそれがきつと出来ない。

だから、俺も逃げなくちゃいけない。

なのに、何故E3からフォーを離したのか。

：俺の中に、ただ一つの小さな勝算があったからだ。

そして、俺の行動を反意と受け取ったのか、単に行動するべき時が来たからなのか——断頭台が、数多の命を絶ってきたであろう一振り抜刀する。

そして、ほんの瞬きの合間、断頭台が間近に迫った。

おかしいだろうと、俺とあんたに二メートルくらいの距離があっただろうと、困惑はすれど戸惑いこそしない。

俺は叫んだ。恐怖からだけど、それは死に対してではない。いや、見栄を張った。死ぬのは怖いはまだ。

けど口にしたのは、情けない「死にたくない」なんかじゃない。

「逃げろや!!!早く!!!走れ!!!飛べ!!!じゃねえと巻き込みでぶつ殺されるぞ!!!」

今度はちゃんと、逃げろと叫べたんだ。

—— 相対事項：単独極限戦／撤退戦 特筆項目：実力差大 検索結果：一件該当 代償超過—限界破壊——

俺は即座にフォーの居ないE3を起動する。

ばしゃん! と腕輪から四方八方に広がるのは、血のように赤い幾つものライン。

それは俺と断頭台の間に距離を作り、しかしすぐに収束し全てが俺の体に纏わりつく。

一つ一つが装甲となる。装着される都度に激痛が走る。苦しい。痛い。泣きたい。夥しいほどの負荷が、俺の頭から何かを取っ払って行くのを感じる。

そうして姿が象られて行く。先の青い隼、青い狼の様な姿は無い。腰元より四角形のバーニアが生成され、肩や四肢を牙の様な造形の装甲とブースターが覆う。

全身を隈なく走る赤いライン。五指は尖り、背中には2本のチューブの様なものが伸びている。

そして顔を覆うのは、やはりドス黒いV字のバイザー。

最後に、基点となる腕輪が嘲る様に叫ぶ。

【A蜜u行tにhにoにrにiにzにeに】  
 【N故oにwに】  
 【N貴oにwに】  
 【D誰rでaあgろ】  
 【dうoとw高nみ】  
 【aみlのl見】  
 【t物hなeど】  
 【p出o来wなeいrいs】  
 【T今hはeは】  
 【Nはaみm苦e痛dと】  
 【cオoンmのp名lをeをtとiをmをeを】  
 【wとaとl共kにiにnにgに】  
 【wあiあtあhあ】  
 【pあaあiあnあ】  
 【R与eとbとeとlとiとoとnと】

【oそvしeてr限.o界vなeどr意r味lをiをmをiをt成】

これが、今の俺がやらねばならない事。

あらゆる代償、あらゆる対価、その全てを払う事。

届く必要はなく、打ち砕く必要もない。

———今の自分の持ちうる最大で『生き延びる』事!!

Extreme survival strategy

私は「端末」の中で何度も「門」を叩く。暗闇の中、微かに走るデー々の中、幾多も存在する「門」の中、唯一開かない「門」の扉を叩き続ける。

セキュリティだけじゃ無い。現在E3を動かすプログラムは不可逆であり、中断が認められない。

どれだけ干渉を行えど、その全てが「現在実行中により中断不可」とだけ返される。

…何のためのこの体、この実数なのだろう。

与えられた「学ぶ力」は無情にも私の脳へ「出来ることはない」「サガミ・ツバサは執行官補佐に敗北する」という二つの答えを出し続ける。

私はそれが嫌で、耐えられなくて、少しでも変えたいと「門」を叩く。救ってもらって、共に行くことを許してもらって、この体たらく。恩人の身代わりにすらなれない体を、喉から叫びが絞り出されるほど呪った。

様々な技術を用いることで改造つくりなおされた私の体は、体を電波に変えて「電脳」に入ることが出来た。

それは私を作り出した人々の望んだ者の一つで、数ある成功体験の一つだった。

だから、私の名前は「4」とされた。数えて四番目の成功体。それ以外の意味なんてない、ただの試み。数式の結果に過ぎない、命らしい名前も無い、間違えた実数<sup>ミュータント</sup>。

…「博士」はそんな私を、身を挺してあの「実験場」から助けられた。「ツバサ」はそんな私の為に、今も体を潰して戦ってくれている。

…何度も「門」を叩いていた手から力が抜けた。

私、どんな顔をして生きてるんだろう。



二人もの命を傷だらけにして、二人だけじゃなくてそれ以外の人も巻き込んで、どこに向ける顔があるんだろう。

こんなこと考えちゃいけないのに、二人の命懸けを貶めてしまうと分かってるのに——私は、耐えられないと、いつそ捨てて欲しいと考えてしまった。

黒い外套が、揺れる。

それは執行官補佐「断頭台」開戦の合図。

鳥籠の様なフェイスガードは不気味な音を立て、全身に巡る管は内部に流れる液体を循環し、武人の四肢を激らせる。

熱した鉄板に、水滴を垂らした時のように、蒸発するかのような音が絶えず流れ出す。

そして「断頭台」は、騎士甲冑にも似た装甲を持つ腕を掲げ——  
勢いよく大地へ振り下ろす。

瞬間、瓦礫を吹き飛ばす暴風が吹き荒れるが、この行動の目的は攻撃・威嚇のどちらでもない。

「…生体は地下に四つ、睡眠状態かつ近いか」

エコーロケーション  
反響定位。コウモリやイルカなどは、超音波を発し、その反響によつて物体の距離・方向・大きさなどを把握するという。執行官補佐は、それを拳の一振りでも再現した。

探知したのは人型の生きている実体であり、距離も此処からそう遠くは無い。

ともなれば、と「断頭台」は片足で大地を蹴り、剛速で滑空する。一直線の黒い流星。その腕が捉えるのは、ギチギチと音を立てて何かを準備していたサガミ・ツバサ。

構えを取ったまま不動の赤いE3「リベリオン」を警戒しつつも、「断頭台」は片手でツバサの頭を掴み、何もさせず瓦礫に叩きつけながら場所を変える。

その間もリベリオンは動かない。ただぎちり、と何かを溜めるよう

な音だけがする。

不気味だと思いつつも、執行官補佐は行動を変えない。変える意味がない。どのような隠し玉を用いようと、奇策珍策を練ろうと、その全てを例外なく踏み砕くのが「断頭台」という補佐のやり方だからだ。黒い外套を風に乗せながら、瓦礫の中を疾走しながら、たどり着いた場所は23区を囲む隔壁間近の開けた土地。スクールエリアも他区との隣接地は持て余していたのか、特にこれといった設備はなく、電光に照らされた建造物の影が静かに落ちている。

「巻き込むのは、汝も本意では無——ほう…」

執行官補佐がツバサを地に叩きつけようとした瞬間、ブースターの付いた赤い腕が動く。

牙の群れが集ったようなそれは、ほんの一瞬とはいえど確かに「断頭台」の頭部に触れた。

同時に、ばぎやりと硬質な物がひしゃげる音がする。

獣の爪の様に尖った五指が、鳥籠の格子を掴み、一部とはいえ破損をもたらす。

それだけではとどまらず、駆動した加速機構が破損部分をもぎ取った。流石に予想外だったのか、咄嗟に「断頭台」は己の頭部を掴む腕を掴み、投げ飛ばす。

壁に叩きつけられたツバサを確認しつつ、黒い巨軀は感心したように息を吐く。

「——頭部を砕く??…か…その為の代償も、汝は承知の上でその身を使い潰すのだろうか」

「断頭台」の声に一度、ノイズが混ざる。損傷した部分は拡声器としての役割もあつたのか、続く声は先程と比べて重さや圧力が幾分か取り払われていた。

それに意を介さず、赤い影が四方八方を飛び回る。推進機構を唸らせ、地を蹴り壁を蹴り、敵対対象の視界の攪乱を試みる。それと同時に、周囲に鉄の匂いが巡る。

うめき声もまた、等しく鳴り響く。

次第に赤い液体がまばらに零れ落ちる。

発生源は赤い獣じみた鎧。

体を壊しながら、差を僅かでも埋めようとする無謀。

代償を伴った限り無い加速。

誰もが馬鹿な行いだと理解を拒む行動。

リスクの大きすぎる賭け。

理性的な判断能力があるならば、まず行わない戦略。

容易く砕くどころか、手を下す必要もない。

放っておけば死ぬ。まさに白痴の行いだ。

だが——「断頭台」は嗤う事など無い。

「至極、惜しい。この兜を砕かれたのは、八年ぶりか。

：荣誉を賜るべき行動は正しく汝のものであり、誇るべき行いだ。

だからこそ、言葉を交わせぬ現状を此方は悲嘆する」

がちやり、と黒い甲冑が握るのは己の獲物。

大剣と分類されるそれを、片手で持ち、構える。

二メートルに届き得る身の丈と等しい程の大物。

黒い長方形の様な刀身は、さながら墓碑の様に。

だが、それは刃をとどめる「鞘」に過ぎず。

殺意を抑えんが為の最後の砦である。

故にこそ、抜かれた時こそが「処断」の時。

覚悟せよ、理性すら代償にした善性の獣よ。

汝が相対するは、数多の首を刎ねた一刀なり。

『Execution agent connection』  
『Code name decapitation』  
『Your anger is justified』  
『That is why the cross section is hor

大剣から認証されたのは即興の死刑。

対象を定めるは断頭台そのものであり、公平と公正を声高に謳う裁

判官の存在は不要とされた。

処刑道具に意思はない。

そこにあるのは理念。かくあれかしと望んだ人々により「断頭台」は成立し、そして「罪禍」を断つという役割を、今も昔も変わらぬままに果たす。

組み変わる長方形、それは4枚の黒いモノリスを形成した。それらは「断頭台」の周囲を衛星のように旋回し、今か今かと主人の命令を待つ。

そして長方形の中から現れたのは先と比べ細身の刀身。武器の分類で言うならば、今より遙か昔に用いられた「処刑刀」か。

白銀色のそれは、うつすらと紅色が染み込んでいる。

「断頭台」が腕を指揮者の様に振るう。

モノリスはそれに従い、ツバサを囲むように地へと突き刺さる。逃げ場は無く、行き場も無い。唐突な壁に追突し、よろめく赤い鎧をよそに、執行官補佐は構えを取った。

「――処刑場、設定。断たれるべきは、善性に代償を支払わせる物であり、人に非ず」

ただ一度の地への蹴り、それがどういうわけか装甲によつて相当な質量を持つはずの巨軀を滑空させる。

男は懐に踏み込まれ、己を断たんとする処刑刀の切り上げを目の当たりにする。

ここまで僅か数分程度。つまりはそれが「運び屋」と「権利者」にある明確な差の証拠。

さしたる戦果は無く、己の身も自ら壊し、守るべきものが奪われるのも、時間の問題だ。

だが、それで構わない。

「――は、はは」

条件は揃った。クソみたいな賭けは成功した。

他区の執行官補佐ならば、場所を移動すると踏んだ。

断頭台ならば、噂通りの存在ならば、人のいないところに来るだろうと期待した。

身に纏う装備に損傷を与えれば、多少なりとも力を出すと推測した。

そして何よりも——「切り上げ」が来てくれた！  
今迫る一撃の方向が「上で無く、下であれば此方は詰んでいた」。全く無責任な賭けだと、彼は笑うしかない。

笑う笑う。血でくぐもった笑声。

それは怯えと震えが混じった哀れな笑い。

顔を覆うバイザーが無ければ、隠された涙が姿を表すだろう。

それでも、彼は笑う。

だって夢にも思わないだろう。

こんなにもことがうまく運ぶなんて!!

「ひ、はははははははははははははははははははは!!」

アドレナリンが湧き出る。脳内麻薬が吹き出る。

それらはみるみる思考と感覚を侵し尽くす。

まるで狂った様に笑いながらも、行動は早かった。

男は迫る刃に両手を突き出す。刃が食い込み始めた一瞬で、この威力ならば足りると破顔する。

ぐるり、と回る全身の推進機構。

その全てが「断頭台」の方へ向けられた。

存分に暖まったそれらは、今すぐにでも全力を発揮出来る。

際限のない加速は、確信出来ないこの一瞬のために。

「わ、るい、けどこっちのか、ちだ、首切り野郎!!」

「——正気か、きさ」

爆音が鳴り響く。

周囲の大気を震わし、焦がす大加速。

赤い光と爆炎が、断頭台の身を包む。

執行者の一撃を一助としたそれは、ツバサという男を夜空へ弾き飛ばしていく。

側から見れば流れ星。

その実は自らかつ飛んだいかれた判断の末。

彼がどこへ飛んだかは定かではないが——23区の内部に入り込んだことは確かであり、それはあくまで13区の執行官補佐である「断頭台」が男への介入が不可能となった事実を意味した。

5 4 1 : 名無し of ユーザー @ Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 2 1 : 1 6 : 0 0 ID : OEI x b L f k g

執行官とその補佐って他区への介入ご法度だよな? (社会2)

5 4 2 : 名無し of ユーザー @ Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 2 1 : 1 6 : 4 3 ID : + Z / D w j f n 3

解体戦争か弾劾評議を除いてはそうだぞ

だからなんで13区はやべーやついるの?と

5 4 3 : 名無し of ユーザー @ Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 2 1 : 1 7 : 2 5 ID : 9 v c j a A 5 0 H

これが権力ってやつか…

5 4 4 : 執行官補佐 @ Far East 2 0 3 5 / 1 1 / 2 0  
2 1 : 1 8 : 0 7 ID : J a i l l

正直言つてあいつならいつかやると思ってた

5 4 5 : 名無し of ユーザー @ Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 2 1 : 1 8 : 5 3 ID : H a p p y | L o | v e | d o  
1 1

これじゃあダメそうかな…

話に聞いたあの子、一回くらい見たかったんだけどなあ

5 4 6 : 名無し of ユーザー @ Far East 2 0 3 5 / 1 1 /  
2 0 2 1 : 1 9 : 3 4 ID : h L o P y z v L O

…そういやこのスレッドにも補佐がしれっといまですけど大丈夫な  
んですかね

547:名無し@Far East 2035/11/  
20 21:20:14 ID:79+qLvjd0  
医者ニキ経由の味方だし俺らを守ってるから信用しようぜ  
というか信用するしかない(弱者)

548:名無し@Far East 2035/11/  
20 21:20:52 ID:9sz73tyIR

>>545 医者ニキが今向かってるからまだ希望はある!!  
今更だけど医者ニキ頼りつても情け無いよな…

549:名無し@Far East 2035/11/  
20 21:21:37 ID:romSHRnwX

俺らみたいな奴らが一助になれるわけないやろ(ハナホジ)  
…こんな時代で神頼みって意味あるんすかね…

550:執行官補佐@Far East 2035/11/20  
21:22:22 ID:Jailll

>>546 正直言つて23区の執行官とその補佐共々クソだから傍観してるところある あとあいつの頼みでもあるから  
断頭台が事を起こそうとしたなら解体戦争が本気で考えられるか  
もしれん 前々から大分敵視してたしな

551:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:23:00 ID:J5RdmMPdZ  
それスレで語って良いんですか  
?????

552:執行官補佐@Far East 2035/11/20  
21:23:46 ID:Jailll

実はそれ程機密でもない。傍聴席とかあるわけじゃないけど、殊更に黙秘とか求められてないからな  
ただ皆語らないだけだ

あと本当の機密なら思考にプロテクト入る

553:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:24:31 ID:0UrSYEsW  
はえ〜:なんかトリビア:

554:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:25:09 ID:lilyfB6dk

解体戦争って授業で習った程度なだけけどどんな？ まじで住民ごとぶっ殺すんですかね？

555:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:25:52 ID:39v/q4eY

授業じゃなくてセミナー受けてませんかね:

556:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:26:30 ID:p0BSyMOB6

解体戦争は事前に住民の極秘避難が始まるぞ

避難完了次第に他区の執行官かその補佐が総攻撃で解体や

わいのじっさまが当時の生き証人や(2区出身並感)

557:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:27:10 ID:dFh7MPmax

まさに歴史で習うやつだこれ

558:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:27:54 ID:3scImIla

確かその時の解体理由は2区統括官と執行官の組織的造反だけか、再編にもあんま時間かかってないし、その辺も準備してからやるんすかね



559 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21 : 28 : 41 ID : ZgPn2+gLH  
: 今23区の住人って避難できなくない？

560 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21 : 29 : 19 ID : dhKAM+8Sp  
え？

561 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21 : 29 : 56 ID : VShZdIDz4  
あつ

562 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21 : 30 : 42 ID : e0Uf2vxA  
(隔壁が) ありますねえ！

563 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21 : 31 : 25 ID : yAwivRIEM  
ウツソだろお前www  
ウソでしょ…

564 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21 : 32 : 06 ID : 7bRn2Chip  
: どうすんだこれ

565 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21 : 32 : 47 ID : xxx  
思いの外だが賢い子もいるようだ

566 : 名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21 : 33 : 30 ID : LrQNT7hag

これは…大分荒れるな？  
今のうち買い足しするか…

567:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:34:06 ID:3Yfew17in  
13区の補佐が動いたのってまさかそういう…？

568:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:34:44 ID:TfngM06ID  
憶測で語ると不安しか出ないからやめよう!!

569:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:35:25 ID:yZ194xWNg  
それはそう

570:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:36:00 ID:w36VaqwbZ  
まあお偉方には超技術あるし…

571:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:36:36 ID:5CCYUfcfV  
まあどの道私らがいくら考えてもなあ  
何もできないまんまだし

572:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:37:18 ID:DZzoRN+zD  
あいにーどばわー

573:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:38:01 ID:a1fY8UW9v  
いくら力があってもイッチみたいにはなれないです…

574：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21：38：38 ID：McAZrtiTO

戦うとなれば内蔵スクランブルエッグの宿命を背負うがよろしい  
か

575：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21：39：14 ID：aRw8lEz9n

うーん非常な現実  
薬とか届けられないもんかね  
支援だけでもしたいもんだが

576：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21：39：49 ID：9xAx2+uTS

俺閃いたわ！

577：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21：40：24 ID：xhMqvvoCm  
なんやなんや

578：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21：41：11 ID：2d9xF80QK  
言ってみよ

579：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21：41：54 ID：kNRxi3BR  
下ネタならば殺す  
くだらないネタならばもつと殺す

580：名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21：42：38 ID：fiJMqv/0o

殺意高い人沸いて草

581:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:43:18 ID:9xAx2+uTS

皆で金出し合って23区のキャリアーに調達・配達依頼出せば良いんじゃないかな!? 信頼度のために絶対運ぶって言うじゃん!! ダミーの受け取り場所作ってさ、そこに医者ニキか関係者に行ってもらってさ!

582:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:43:53 ID:jA5AEJbjL

お前天才か?

583:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:44:38 ID:zZUogpvum

建設的ではあるけど賭けになんねえかなそれ

584:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:45:22 ID:+DNaj8YJQ

何もしないよりは良いんだらうけど…

下手に関わってトラブる可能性もある…

うーん、どうすべきだこれ?

585:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:46:03 ID:XgP8mD6zi

医療品とか送れるなら送りたいけど…調達も込みで依頼ってなると大分お金かかるよ?

586:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:46:44 ID:/UFBsQUTN

23区の商売人なら尚更だ

587:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:47:29 ID:nf9cQWauz  
良い案ではあるがなあ…

588:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:48:04 ID:Happy | I | Love | do  
11

ほおー…なるほど…  
こんな事があるもんなんだねえ？

589:名無しのユーザー@Far East 2035/11/  
20 21:48:45 ID:Qyzjnpt7Y  
どうすっかな…

590:執行官補佐@Far East 2035/11/20  
21:49:30 ID:Jaill

>>581いや、死蔵するにやあ勿体無い案だ  
憂さ晴らしに俺も一枚噛もう

しばし時間をかけるが、ものにしてやる